

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	就職活動に関する基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と演習
達成目標	就職活動に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 就職ガイダンス 2 自己分析 I 3 自己分析 II 4 自己分析 III 5 就活マナー 6 筆記試験対策 7 WEB選考対策 8 インターンシップの基礎知識 9 業界研究 I 10 業界研究 II 11 仕事研究 I 12 仕事研究 II 13 自己PR作成 14 SPI対策 15 CAB対策
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	履歴書作成	16	入退室方法の確認
	2	履歴書作成	17	面接トレーニング
	3	履歴書作成	18	面接トレーニング
	4	業界研究	19	面接トレーニング
	5	業界研究	20	面接トレーニング
	6	業界研究	21	面接トレーニング
	7	職種研究	22	面接試験における質問研究
	8	職種研究	23	面接試験における質問研究
	9	職種研究	24	面接試験における質問研究
	10	企業研究シート作成	25	面接トレーニング
	11	企業研究シート作成	26	面接トレーニング
	12	企業研究シート作成	27	面接トレーニング
	13	志望動機作成	28	エントリーシート作成
	14	志望動機作成	29	エントリーシート作成
	15	志望動機作成	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ハードウェア I	16	ソフトウェア、アルゴリズム
	2	基礎理論	17	アルゴリズム
	3	問題演習	18	問題演習
	4	基礎理論	19	アルゴリズム
	5	基礎理論	20	データベース
	6	問題演習	21	問題演習
	7	ハードウェア II	22	データベース
	8	ハードウェア II	23	データベース
	9	問題演習	24	問題演習
	10	ハードウェア II	25	ネットワーク
	11	ソフトウェア	26	ネットワーク
	12	問題演習	27	問題演習
	13	ソフトウェア	28	ネットワーク、セキュリティ
	14	ソフトウェア	29	セキュリティ
	15	問題演習	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	セキュリティ、システム構成要素	
	32	システム構成要素	
	33	問題演習	
	34	システム構成要素	
	35	マルチメディア	
	36	問題演習	
	37	システム開発	
	38	システム開発	
	39	問題演習	
	40	マネジメント	
	41	マネジメント	
	42	問題演習	
	43	ストラテジ	
	44	ストラテジ	
	45	問題演習	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習 テクノロジーⅠ	16	項目別問題演習 ストラテジ
	2	項目別問題演習 テクノロジーⅠ	17	項目別問題演習 ストラテジ
	3	項目別問題演習【解説】	18	項目別問題演習【解説】
	4	項目別問題演習 テクノロジーⅡ	19	総合問題演習Ⅰ
	5	項目別問題演習 テクノロジーⅡ	20	総合問題演習Ⅰ
	6	項目別問題演習【解説】	21	総合問題演習【解説】
	7	項目別問題演習 テクノロジーⅢ	22	総合問題演習Ⅱ
	8	項目別問題演習 テクノロジーⅢ	23	総合問題演習Ⅱ
	9	項目別問題演習【解説】	24	総合問題演習【解説】
	10	項目別問題演習 テクノロジーⅣ	25	総合問題演習Ⅲ
	11	項目別問題演習 テクノロジーⅣ	26	総合問題演習Ⅲ
	12	項目別問題演習【解説】	27	総合問題演習【解説】
	13	項目別問題演習 マネジメント	28	総合問題演習Ⅳ
	14	項目別問題演習 マネジメント	29	総合問題演習Ⅳ
	15	項目別問題演習【解説】	30	総合問題演習【解説】
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ		
授業の進め方	問題演習による試験対策		
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31 総合問題演習Ⅴ 32 総合問題演習Ⅴ 33 総合問題演習【解説】 34 総合問題演習Ⅵ 35 総合問題演習Ⅵ 36 総合問題演習【解説】 37 試験直前問題演習Ⅰ 38 試験直前問題演習Ⅰ 39 試験直前問題演習【解説】 40 試験直前問題演習Ⅱ 41 試験直前問題演習Ⅱ 42 試験直前問題演習【解説】 43 試験直前問題演習Ⅲ 44 試験直前問題演習Ⅲ 45 試験直前問題演習【解説】		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	コンピュータリテラシー	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける	
教科書	情報利活用基本演習	
特記		
授業計画	1 コンピューターの基本操作 2 一般的なビジネス文書の作成 3 シンプルなレポートや報告書の作成 4 表・画像・図形を使った文書の作成 5 効果測定 6 プレゼンテーションの企画 7 わかりやすいストーリー構成 8 センスアップするレイアウトデザイン 9 イメージを伝えるイラスト・写真活用 10 効果測定 11 表作成の基本操作 12 見やすく使いやすい表にする編集操作 13 数式・関数を活用した集計表の作成 14 グラフの基本 15 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	HTML／CSS	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる	
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本	
特記		
授業計画	1	Webサイト作成準備
	2	HTMLの基本
	3	HTML文書の設計
	4	共通ページから個別ページの作成
	5	共通ページから個別ページの作成
	6	CSSの基本
	7	CSSの基本
	8	CSS 共通部分のデザイン
	9	CSS 共通部分のデザイン
	10	コンテンツのデザイン整形
	11	コンテンツのデザイン整形
	12	スマートフォンへの対応
	13	スマートフォンへの対応
	14	Webサイトの公開・機能追加
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Linux	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	LinuxOSの概要と基本操作について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	LinuxOSの基本的な操作を習得する	
教科書	Linux標準教科書(Ver. 3. 0. 3)	
特記		
授業計画	1	Linuxのインストール
	2	Linuxの概要
	3	基本的なコマンド
	4	基本的なコマンド
	5	正規表現とパイプ
	6	コマンド演習
	7	基本的なコマンド2
	8	基本的なコマンド2
	9	viエディタ
	10	エディタ演習
	11	管理者の仕事
	12	ユーザ権限とアクセス権
	13	アクセス権演習
	14	総合演習
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Python I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる			
教科書	スッキリわかるPython入門			
特記				
授業計画	1	Pythonプログラミングの基礎知識	16	条件分岐
	2	変数とデータ型	17	条件分岐
	3	変数とデータ型	18	演習問題
	4	演習問題	19	繰り返し (while)
	5	コレクション (リスト)	20	演習問題
	6	コレクション (リスト)	21	繰り返し (for)
	7	演習問題	22	演習問題
	8	コレクション (ディクショナリ)	23	繰り返し (break・continue)
	9	コレクション (ディクショナリ)	24	効果測定
	10	演習問題	25	関数
	11	コレクション (タプルとセット)	26	関数
	12	コレクション (タプルとセット)	27	関数
	13	演習問題	28	関数
	14	コレクションの応用	29	関数
	15	条件分岐	30	演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	Python I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる		
教科書	スッキリわかるPython入門		
特記			
授業計画	31 オブジェクト 32 オブジェクト 33 オブジェクト 34 オブジェクト 35 演習問題 36 モジュール 37 モジュール 38 モジュール 39 演習問題 40 外部ライブラリ 41 例外処理 (エラー解決) 42 演習問題 43 ウィンドウアプリケーションの作成 44 Webアプリケーションの作成 45 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	PythonⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Pythonによるオブジェクト指向プログラミングを通してクラス概念について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Pythonの基本機能を理解してプログラム実装ができる			
教科書	Python[完全]入門			
特記				
授業計画	1	クラス	16	仕事の自動化 (Excel操作)
	2	クラス	17	仕事の自動化 (Excel操作)
	3	クラス変数とクラスメソッド	18	スクレイピング
	4	継承	19	スクレイピング
	5	継承	20	スクレイピング
	6	例外処理	21	総合演習
	7	例外処理	22	総合演習
	8	ファイル処理の基礎	23	総合演習
	9	ファイル処理の基礎	24	総合演習
	10	バイナリファイル	25	総合演習
	11	総合実習	26	総合演習
	12	総合実習	27	総合演習
	13	総合実習	28	総合演習
	14	総合実習	29	総合演習
	15	効果測定	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	データベース I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	リレーショナルデータベースの概要を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの概要を知り、設計ができる		
教科書	なぜ？がわかるデータベース		
特記			
授業計画	1 データベースの基礎 2 データベースの基礎 3 リレーショナルデータベース 4 リレーショナルデータベース 5 リレーショナルデータベース 6 データベースの操作 1 7 データベースの操作 1 8 データベースの操作 1 9 データベースの操作 2 10 データベースの操作 2 11 データベースの操作 2 12 データベース設計の流れ 13 データベース設計の流れ 14 データベース設計の流れ 15 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Pythonフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	Django4 Webアプリ開発実装ハンドブック			
特記				
授業計画	1	Djangoとは何か	16	データベース連携
	2	Djangoの使い方	17	データベース連携
	3	Djangoで開発するための準備	18	データベース連携
	4	Pythonプログラミングのポイント	19	データベース連携
	5	プロジェクトの作成	20	データベース連携
	6	プロジェクトの作成	21	データベース連携
	7	Webサーバ起動	22	データベース連携
	8	Webサーバ起動	23	データベース連携
	9	演習問題	24	演習問題
	10	Bootstrap	25	メール送信用ページ作成
	11	Bootstrap	26	メール送信用ページ作成
	12	Bootstrap	27	メール送信用ページ作成
	13	Bootstrap	28	メール送信用ページ作成
	14	演習問題	29	演習（Photoアプリ作成）
	15	データベース連携	30	演習（Photoアプリ作成）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Pythonフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	Django4 Webアプリ開発実装ハンドブック			
特記				
授業計画	31	演習 (Photoアプリ作成)	46	総合演習
	32	演習 (Photoアプリ作成)	47	総合演習
	33	演習 (Photoアプリ作成)	48	総合演習
	34	演習 (Photoアプリ作成)	49	総合演習
	35	演習 (Photoアプリ作成)	50	総合演習
	36	演習 (Photoアプリ作成)	51	総合演習
	37	演習 (Photoアプリ作成)	52	総合演習
	38	演習 (Photoアプリ作成)	53	総合演習
	39	演習 (Photoアプリ作成)	54	総合演習
	40	演習 (Photoアプリ作成)	55	総合演習
	41	GitHub連携	56	総合演習
	42	GitHub連携	57	総合演習
	43	GitHub連携	58	総合演習
	44	GitHub連携	59	総合演習
	45	総合演習	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	クラウド技術 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	Dクラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピューティングの実装方法について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる			
教科書	AWS Academyテキスト			
特記				
授業計画	1	クラウドのコンセプト	16	Amazon EC2 のコスト最適化
	2	料金の基本	17	コンテナサービス、AWS Lambda
	3	AWS グローバルインフラストラクチャ	18	AWS EBS
	4	AWS のサービスとサービスカテゴリ	19	AWS S3
	5	AWS の責任共有モデル	20	AWS EFS、AWS S3 Glacier
	6	クラウドのセキュリティ - AWS IAM	21	Amazon RDS
	7	ネットワークの基本, Amazon VPC	22	Amazon DynamoDB, Amazon Redshift
	8	VPC ネットワーク	23	クラウドアーキテクチャの設計
	9	VPC セキュリティ	24	Elastic Load Balancing
	10	VPC設定実習	25	Amazon EC2 Auto Scaling
	11	Route 53、CloudFront	26	Amazon EC2 Auto Scaling実習
	12	コンピューティングサービスの概要	27	総合実習
	13	Amazon EC2	28	総合実習
	14	Amazon EC2実習	29	総合実習
	15	Amazon EC2実習	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラミング開発ができる			
教科書	新・明解 Java入門 第2 版			
特記	ITエンジニアとして、上流から下流まで幅広い作業工程の実務経験がある。 その経験から、現場で即戦力となる為の職業実践的な教育をおこなう。			
授業計画	1	Javaの特徴・学習のための準備	16	クラスの基本
	2	変数	17	日付クラスの作成
	3	制御構文・分岐、if文	18	日付クラスの作成
	4	制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	19	クラス変数とクラスメソッド
	5	制御構文・繰り返し do-while文・while文	20	クラス変数とクラスメソッド
	6	制御構文・繰り返し for文	21	パッケージ
	7	基本型と演算	22	クラスの派生と多相性
	8	配列	23	クラスの派生と多相性
	9	配列	24	クラスの派生と多相性
	10	コレクション	25	抽象クラス
	11	制御構文・配列の実習	26	抽象クラス
	12	効果測定	27	インタフェース
	13	メソッド	28	インタフェース
	14	メソッド	29	クラス・抽象クラス・インタフェースの実習
	15	クラスの基本	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記入門 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 簿記の目的（基礎編） 2 簿記一巡（基礎編） 3 商品売買Ⅰ（基礎編） 4 商品売買Ⅱ（基礎編） 5 決算整理（基礎編） 6 精算表（基礎編） 7 現金および預金（基礎編） 8 手形（基礎編） 9 有形固定資産の決算整理（基礎編） 10 その他の債権および債務（基礎編） 11 その他の勘定および訂正仕訳（基礎編） 12 有形固定資産の決算整理（基礎編） 13 費用および収益の決算整理（基礎編） 14 株式会社の純資産（基礎編） 15 英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己 P R 作成① 5 自己 P R 作成② 6 自己 P R 作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 会計事務所・企業研究① 11 会計事務所・企業研究① 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習③ 15 模擬面接試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 働くとは 業界研究 企業研究① 企業研究② 志望動機の作り方① 志望動機の作り方② 志望動機の作り方③ 志望動機の作り方④ 志望動機の作り方⑤ 書類送付方法 ビジネス電話 ビジネスメール 内定後学習① 内定後学習② 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Excel基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する			
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る			
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	2	ワークシートやブックの作成と管理②	17	グラフの作成①
	3	セルやセル範囲のデータの管理①	18	グラフの作成②
	4	セルやセル範囲のデータの管理②	19	グラフの作成③
	5	テーブルの作成①	20	グラフの書式設定①
	6	テーブルの作成②	21	グラフの書式設定②
	7	テーブルの作成③	22	グラフの書式設定③
	8	関数を使用してのデータ集計①	23	グラフの書式設定④
	9	関数を使用してのデータ集計②	24	グラフの書式設定⑤
	10	関数を使用してのデータ集計③	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	11	関数を使用しての条件付き計算④	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	12	関数を使用しての条件付き計算⑤	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	13	関数を使用しての条件付き計算⑥	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅰ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表（基礎編）	16 企業結合（基礎編）		
	2 現金預金（基礎編）	17 確認テスト（第1回）		
	3 債権・債務（基礎編）	18 税金①（基礎編）		
	4 棚卸資産（基礎編）	19 税金②（基礎編）		
	5 有価証券①（基礎編）	20 伝票と帳簿（基礎編）		
	6 有価証券②（基礎編）	21 決算①（基礎編）		
	7 固定資産①（基礎編）	22 決算②（基礎編）		
	8 固定資産②（基礎編）	23 本支店会計①（基礎編）		
	9 固定資産③（基礎編）	24 本支店会計②（基礎編）		
	10 固定資産④（基礎編）	25 連結会計①（基礎編）		
	11 債務保証（基礎編）	26 連結会計②（基礎編）		
	12 引当金（基礎編）	27 連結会計③（基礎編）		
	13 収益と費用（基礎編）	28 連結会計④（基礎編）		
	14 為替換算会計（基礎編）	29 連結会計⑤（基礎編）		
	15 株式会社の純資産（基礎編）	30 確認テスト（第2回）		
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級工業簿記基礎 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）	16	組別総合原価計算（基礎編）
	2	個別原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編）	17	等級別総合原価計算（基礎編）
	3	材料費会計（基礎編）	18	減損および仕損（基礎編）
	4	労務費会計（基礎編）	19	標準原価計算①（基礎編）
	5	経費会計（基礎編）	20	標準原価計算②（基礎編）
	6	製造間接費会計（基礎編）	21	標準原価計算③（基礎編）
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）	22	CVP分析①（基礎編）
	8	単純個別原価計算（基礎編）	23	CVP分析②（基礎編）
	9	工企業の財務諸表（基礎編）	24	直接原価計算（基礎編）
	10	確認テスト（第1回）	25	工業簿記総まとめ①（基礎編）
	11	部門別計算①（基礎編）	26	工業簿記総まとめ②（基礎編）
	12	部門別計算②（基礎編）	27	工業簿記総まとめ③（基礎編）
	13	総合原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編）	28	工業簿記総まとめ④（基礎編）
	14	単純総合原価計算（基礎編）	29	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）
	15	工程別総合原価計算（基礎編）	30	確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	16	工業簿記・原価計算総まとめ④（基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	19	総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	20	総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	21	総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	22	総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	23	総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	24	総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	25	総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	26	総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	27	総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_基礎編）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ①（基礎編）	28	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ②（基礎編）	29	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ③（基礎編）	30	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	総合問題演習② (テスト形式_基礎編)	
	32	総合問題演習② (テスト形式_基礎編)	
	33	総合問題演習② (テスト形式_基礎編)	
	34	総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)	
	35	総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)	
	36	総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)	
	37	総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)	
	38	総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)	
	39	総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)	
	40	総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)	
	41	総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)	
	42	総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)	
	43	総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)	
	44	総合問題演習⑦ (テスト形式_基礎編)	
	45	総合問題演習⑦ (テスト形式_基礎編)	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	3級商業簿記基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の目的	16	有形固定資産
	2	簿記一巡	17	決算⑤（有形固定資産の決算整理）
	3	株式会社の資本	18	その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金）
	4	商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）	19	その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金）
	5	商品売買Ⅱ（返品、分記法）	20	その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金）
	6	商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）	21	その他の収益および費用
	7	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）	22	決算⑥（費用および収益の決算整理）
	8	決算②（決算整理後残高試算表）	23	税金
	9	決算③（精算表）	24	決算⑦（その他の決算整理）
	10	現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金）	25	その他の勘定および訂正仕訳
	11	現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越）	26	損益計算書および貸借対照表Ⅰ
	12	手形および電子記録債権・債務	27	損益計算書および貸借対照表Ⅱ
	13	確認テスト（第1回）	28	確認テスト（第2回）
	14	商業簿記総まとめ①	29	主要簿と補助簿
	15	決算④（受取手形および売掛金の決算整理）	30	現金出納帳および当座預金出納帳
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	3級商業簿記基礎		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31 仕入帳・売上帳 32 商品有高帳 33 手形記入帳 34 試算表の作成 35 伝票会計① 36 伝票会計② 37 確認テスト（第3回） 38 商業簿記総まとめ② 39 商業簿記総まとめ③ 40 商業簿記総まとめ④ 41 商業簿記総まとめ⑤ 42 商業簿記総まとめ⑥ 43 商業簿記総まとめ⑦ 44 商業簿記総まとめ⑧ 45 商業簿記総まとめ⑨		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	16	商業簿記総まとめ①（応用編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	17	商業簿記総まとめ②（応用編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	18	商業簿記総まとめ③（応用編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	19	商業簿記総まとめ④（応用編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	31	総合問題対策①	46	総合問題演習①
	32	総合問題対策②	47	総合問題演習②
	33	総合問題対策③	48	総合問題演習③
	34	総合問題対策④	49	総合問題演習④
	35	総合問題対策⑤	50	総合問題演習⑤
	36	総合問題対策⑥	51	総合問題演習⑥
	37	総合問題対策⑦	52	総合問題演習⑦
	38	総合問題対策⑧	53	総合問題演習⑧
	39	総合問題対策⑨	54	総合問題演習⑨
	40	総合問題対策⑩	55	総合問題演習⑩
	41	総合問題対策⑪	56	総合問題演習⑪
	42	総合問題対策⑫	57	総合問題演習⑫
	43	総合問題対策⑬	58	総合問題演習⑬
	44	総合問題対策⑭	59	総合問題演習⑭
	45	総合問題対策⑮	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	1級会計学入門Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産①（入門編） 5 有形固定資産②（入門編） 6 割引現在価値（入門編） 7 リース取引①（入門編） 8 リース取引②（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 固定資産の減損①（入門編） 11 固定資産の減損②（入門編） 12 繰延資産（入門編） 13 社債（入門編） 14 貸倒引当金（入門編） 15 退職給付①（入門編）	16 退職給付②（入門編） 17 資産除去債務①（入門編） 18 資産除去債務②（入門編） 19 純資産①（入門編） 20 純資産②（入門編） 21 純資産③（入門編） 22 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 23 スtock・オプション①（入門編） 24 スtock・オプション②（入門編） 25 税効果会計①（入門編） 26 税効果会計②（入門編） 27 税効果会計③（入門編） 28 外貨建取引①（入門編） 29 外貨建取引②（入門編） 30 外貨建取引③（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	1級会計学入門Ⅰ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31 商品売買等①（入門編） 32 商品売買等②（入門編） 33 商品売買等③（入門編） 34 本支店会計①（入門編） 35 本支店会計②（入門編） 36 本支店会計③（入門編） 37 連結財務諸表総論①（入門編） 38 連結財務諸表総論②（入門編） 39 資本連結①（入門編） 40 資本連結②（入門編） 41 資本連結③（入門編） 42 資本連結④（入門編） 43 成果連結①（入門編） 44 成果連結②（入門編） 45 成果連結③（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	1級原価計算入門 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記と原価計算（入門編）	16	総合原価計算⑦（入門編）
	2	費目別計算①（入門編）	17	総合原価計算⑧（入門編）
	3	費目別計算②（入門編）	18	標準原価計算①（入門編）
	4	部門別計算①（入門編）	19	標準原価計算②（入門編）
	5	部門別計算②（入門編）	20	標準原価計算③（入門編）
	6	部門別計算③（入門編）	21	標準原価計算④（入門編）
	7	部門別計算④（入門編）	22	標準原価計算⑤（入門編）
	8	部門別計算⑤（入門編）	23	直接原価計算（入門編）
	9	部門別計算⑥（入門編）	24	短期利益計画①（入門編）
	10	個別原価計算①（入門編）	25	短期利益計画②（入門編）
	11	個別原価計算②（入門編）	26	短期利益計画③（入門編）
	12	個別原価計算③（入門編）	27	予算管理①（入門編）
	13	総合原価計算④（入門編）	28	予算管理②（入門編）
	14	総合原価計算⑤（入門編）	29	予算管理③（入門編）
	15	総合原価計算⑥（入門編）	30	業務的意思決定①（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	1級原価計算入門 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31 業務的意思決定②（入門編） 32 業務的意思決定③（入門編） 33 業務的意思決定④（入門編） 34 業務的意思決定⑤（入門編） 35 業務的意思決定⑥（入門編） 36 構造的意意思決定①（入門編） 37 構造的意意思決定②（入門編） 38 構造的意意思決定③（入門編） 39 構造的意意思決定④（入門編） 40 構造的意意思決定⑤（入門編） 41 構造的意意思決定⑥（入門編） 42 戦略的原価計算①（入門編） 43 戦略的原価計算②（入門編） 44 戦略的原価計算③（入門編） 45 戦略的原価計算④（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論①（基礎編）	16	固定資産①（基礎編）
	2	総論②（基礎編）	17	固定資産②（基礎編）
	3	収益と費用（基礎編）	18	固定資産③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	19	固定資産④（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	20	固定資産⑤（基礎編）
	6	棚卸資産③（基礎編）	21	固定資産⑥（基礎編）
	7	現金預金①（基礎編）	22	為替換算会計①（基礎編）
	8	現金預金②（基礎編）	23	為替換算会計②（基礎編）
	9	債権・債務等（基礎編）	24	為替換算会計③（基礎編）
	10	有価証券①（基礎編）	25	引当金①（基礎編）
	11	有価証券②（基礎編）	26	引当金②（基礎編）
	12	有価証券③（基礎編）	27	引当金③（基礎編）
	13	有価証券④（基礎編）	28	法人税等①（基礎編）
	14	有価証券⑤（基礎編）	29	法人税等②（基礎編）
	15	有価証券⑥（基礎編）	30	法人税等③（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31 株式会社の純資産①（基礎編） 32 株式会社の純資産②（基礎編） 33 株式会社の純資産③（基礎編） 34 企業結合（基礎編） 35 株主資本等変動計算書①（基礎編） 36 株主資本等変動計算書②（基礎編） 37 連結会計①（基礎編） 38 連結会計②（基礎編） 39 連結会計③（基礎編） 40 連結会計④（基礎編） 41 連結会計⑤（基礎編） 42 連結会計⑥（基礎編） 43 連結会計⑦（基礎編） 44 連結会計⑧（基礎編） 45 連結会計⑨（基礎編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎	16	確認テスト（第1回）
	2	工業簿記の記帳体系（個別原価計算）	17	工企業の財務諸表①
	3	材料費会計①	18	工企業の財務諸表②
	4	材料費会計②	19	工業簿記の記帳体系（総合原価計算）
	5	労務費会計①	20	総合原価計算①
	6	労務費会計②	21	総合原価計算②
	7	経費会計	22	総合原価計算③
	8	製造間接費会計①	23	総合原価計算④
	9	製造間接費会計②	24	総合原価計算⑤
	10	単純個別原価計算①	25	総合原価計算⑥
	11	単純個別原価計算②	26	工程別総合原価計算①
	12	単純個別原価計算③	27	工程別総合原価計算②
	13	部門別計算①	28	組別総合原価計算
	14	部門別計算②	29	等級別総合原価計算①
	15	部門別計算③	30	等級別総合原価計算②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	標準原価計算①	
	32	標準原価計算②	
	33	標準原価計算③	
	34	原価・営業量・利益関係の分析①	
	35	原価・営業量・利益関係の分析②	
	36	工場会計の独立	
	37	直接原価計算①	
	38	直接原価計算②	
	39	確認テスト（第2回）	
	40	工業簿記総まとめ①	
	41	工業簿記総まとめ②	
	42	工業簿記総まとめ③	
	43	工業簿記総まとめ④	
	44	工業簿記総まとめ⑤	
	45	工業簿記総まとめ⑥	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身に付ける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	企業活動①	16	システム開発技術②
	2	企業活動②	17	ソフトウェア開発管理技術①
	3	法務①	18	ソフトウェア開発管理技術②
	4	法務②	19	プロジェクトマネジメント①
	5	経営戦略マネジメント①	20	サービスマネジメント①
	6	経営戦略マネジメント②	21	サービスマネジメント②
	7	技術戦略マネジメント①	22	システム監査①
	8	技術戦略マネジメント②	23	システム監査②
	9	ビジネスインダストリ①	24	基礎理論①
	10	ビジネスインダストリ②	25	基礎理論②
	11	システム戦略①	26	アルゴリズムとプログラミング①
	12	システム戦略②	27	アルゴリズムとプログラミング②
	13	システム企画①	28	コンピュータ構成要素①
	14	システム企画②	29	コンピュータ構成要素②
	15	システム開発技術①	30	システム構成要素①
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	ITパスポート基礎		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身に付ける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	ソフトウェア①	
	32	ソフトウェア②	
	33	ハードウェア①	
	34	ヒューマンインターフェース①	
	35	マルチメディア①	
	36	データベース①	
	37	データベース②	
	38	データベース③	
	39	ネットワーク①	
	40	ネットワーク②	
	41	ネットワーク③	
	42	セキュリティ①	
	43	セキュリティ②	
	44	セキュリティ③	
	45	セキュリティ④	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	ITパスポート応用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 ITパスポート総まとめ①		
	2 ITパスポート総まとめ②		
	3 ITパスポート総まとめ③		
	4 ITパスポート総まとめ④		
	5 ITパスポート総まとめ⑤		
	6 ITパスポート総合問題対策①		
	7 ITパスポート総合問題対策②		
	8 ITパスポート総合問題対策③		
	9 ITパスポート総合問題対策④		
	10 ITパスポート総合問題対策⑤		
	11 ITパスポート総合問題対策⑥		
	12 ITパスポート総合問題対策⑦		
	13 ITパスポート総合問題対策⑧		
	14 ITパスポート総合問題対策⑨		
	15 ITパスポート総合問題対策⑩		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	ITリテラシ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身に付ける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	
	2	コンピュータシステムの構成②	
	3	コンピュータシステムの構成③	
	4	ネットワークテクノロジー①	
	5	ネットワークテクノロジー②	
	6	ネットワークテクノロジー③	
	7	ネットワークの構築と運用①	
	8	ネットワークの構築と運用②	
	9	ネットワークの構築と運用③	
	10	ネットワークの構築と運用④	
	11	情報セキュリティ①	
	12	情報セキュリティ②	
	13	情報セキュリティ③	
	14	情報セキュリティ④	
	15	情報セキュリティ⑤	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Power Point基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	プレゼンテーションの作成①	16	スライドショーの設定、実行③
	2	プレゼンテーションの作成②	17	テキストの挿入、書式設定①
	3	スライドの挿入、書式設定①	18	テキストの挿入、書式設定②
	4	スライドの挿入、書式設定②	19	テキストの挿入、書式設定③
	5	配布資料、ノートの変更①	20	図形・テキストボックスの挿入・書式設定①
	6	配布資料、ノートの変更②	21	図形・テキストボックスの挿入・書式設定②
	7	配布資料、ノートの変更③	22	図形・テキストボックスの挿入・書式設定③
	8	スライドの並べ替え、グループ化①	23	図の挿入、書式設定①
	9	スライドの並べ替え、グループ化②	24	図の挿入、書式設定②
	10	スライドの並べ替え、グループ化③	25	図の挿入、書式設定③
	11	オプションの変更①	26	図の挿入、書式設定④
	12	オプションの変更②	27	図形の並び替え、グループ化①
	13	オプションの変更③	28	図形の並び替え、グループ化②
	14	スライドショーの設定、実行①	29	図形の並び替え、グループ化③
	15	スライドショーの設定、実行②	30	図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習及び講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Word基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	文章の作成①	16	文章の印刷、保存④
	2	文章の作成②	17	文字列・段落の挿入①
	3	文章内の移動①	18	文字列・段落の挿入②
	4	文章内の移動②	19	文字列・段落の挿入③
	5	文章の書式設定①	20	文字列・段落の挿入④
	6	文章の書式設定②	21	文字列・段落の書式設定①
	7	文章の書式設定③	22	文字列・段落の書式設定②
	8	文章の書式設定④	23	文字列・段落の書式設定③
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①	24	文字列・段落の書式設定④
	10	オプションの設定、表示のカスタマイズ②	25	文字列・段落の書式設定⑤
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ③	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	12	文章の印刷、保存①	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	13	文章の印刷、保存②	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	14	文章の印刷、保存③	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	15	スライドショーの設定、実行②	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①（基礎編） 2 持分法②（基礎編） 3 連結税効果①（基礎編） 4 連結税効果②（基礎編） 5 包括利益（基礎編） 6 在外子会社（基礎編） 7 企業結合①（基礎編） 8 企業結合②（基礎編） 9 事業分離①（基礎編） 10 事業分離②（基礎編） 11 キャッシュフロー計算書①（基礎編） 12 キャッシュフロー計算書②（基礎編） 13 連結キャッシュフロー計算書①（基礎編） 14 連結キャッシュフロー計算書②（基礎編） 15 会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 個別原価計算（基礎編） 2 部門別計算（基礎編） 3 総合原価計算（基礎編） 4 標準原価計算（基礎編） 5 直接原価計算（基礎編） 6 短期利益計画（基礎編） 7 予算管理（基礎編） 8 事業部制（基礎編） 9 業務的意思決定①（基礎編） 10 業務的意思決定②（基礎編） 11 構造的意味決定①（基礎編） 12 構造的意味決定②（基礎編） 13 構造的意味決定③（基礎編） 14 戦略的原価計算①（基礎編） 15 戦略的原価計算②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	1級会計学総合 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①	16	商業簿記・会計学総まとめ⑯
	2	商業簿記・会計学総まとめ②	17	商業簿記・会計学総まとめ⑰
	3	商業簿記・会計学総まとめ③	18	商業簿記・会計学総まとめ⑱
	4	商業簿記・会計学総まとめ④	19	商業簿記・会計学総まとめ⑲
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤	20	商業簿記・会計学総まとめ⑳
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥	21	商業簿記・会計学総まとめ㉑
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦	22	商業簿記・会計学総まとめ㉒
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧	23	商業簿記・会計学総まとめ㉓
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨	24	商業簿記・会計学総まとめ㉔
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩	25	商業簿記・会計学総まとめ㉕
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	1級会計学総合 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	総合問題対策⑥ (テスト形式の問題解説)	
	32	総合問題対策⑦ (テスト形式の問題解説)	
	33	総合問題対策⑧ (テスト形式の問題解説)	
	34	総合問題対策⑨ (テスト形式の問題解説)	
	35	総合問題対策⑩ (テスト形式の問題解説)	
	36	総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)	
	37	総合問題対策⑫ (テスト形式の問題解説)	
	38	総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説)	
	39	総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説)	
	40	総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説)	
	41	総合問題対策⑯ (テスト形式の問題解説)	
	42	総合問題対策⑰ (テスト形式の問題解説)	
	43	総合問題対策⑱ (テスト形式の問題解説)	
	44	総合問題対策⑲ (テスト形式の問題解説)	
	45	総合問題対策⑳ (テスト形式の問題解説)	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	1級原価計算総合 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記・原価計算総まとめ①	16	工業簿記・原価計算総まとめ⑯
	2	工業簿記・原価計算総まとめ②	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑰
	3	工業簿記・原価計算総まとめ③	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑱
	4	工業簿記・原価計算総まとめ④	19	工業簿記・原価計算総まとめ⑲
	5	工業簿記・原価計算総まとめ⑤	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑳
	6	工業簿記・原価計算総まとめ⑥	21	工業簿記・原価計算総まとめ㉑
	7	工業簿記・原価計算総まとめ⑦	22	工業簿記・原価計算総まとめ㉒
	8	工業簿記・原価計算総まとめ⑧	23	工業簿記・原価計算総まとめ㉓
	9	工業簿記・原価計算総まとめ⑨	24	工業簿記・原価計算総まとめ㉔
	10	工業簿記・原価計算総まとめ⑩	25	工業簿記・原価計算総まとめ㉕
	11	工業簿記・原価計算総まとめ⑪	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）
	12	工業簿記・原価計算総まとめ⑫	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ⑬	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ⑭	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ⑮	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	1級原価計算総合 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	総合問題対策⑥ (テスト形式の問題解説)	
	32	総合問題対策⑦ (テスト形式の問題解説)	
	33	総合問題対策⑧ (テスト形式の問題解説)	
	34	総合問題対策⑨ (テスト形式の問題解説)	
	35	総合問題対策⑩ (テスト形式の問題解説)	
	36	総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)	
	37	総合問題対策⑫ (テスト形式の問題解説)	
	38	総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説)	
	39	総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説)	
	40	総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説)	
	41	総合問題対策⑯ (テスト形式の問題解説)	
	42	総合問題対策⑰ (テスト形式の問題解説)	
	43	総合問題対策⑱ (テスト形式の問題解説)	
	44	総合問題対策⑲ (テスト形式の問題解説)	
	45	総合問題対策⑳ (テスト形式の問題解説)	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計①（応用編） 2 本支店会計②（応用編） 3 本支店会計③（応用編） 4 製造業を営む会社の決算処理①（応用編） 5 製造業を営む会社の決算処理②（応用編） 6 製造業を営む会社の決算処理③（応用編） 7 伝票①（応用編） 8 伝票②（応用編） 9 伝票③（応用編） 10 商業簿記総まとめ① 11 商業簿記総まとめ② 12 商業簿記総まとめ③ 13 商業簿記総まとめ④ 14 商業簿記総まとめ⑤ 15 商業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 費目別計算①（応用編） 2 費目別計算②（応用編） 3 単純個別原価計算①（応用編） 4 単純個別原価計算②（応用編） 5 部門別計算①（応用編） 6 部門別計算②（応用編） 7 工企業の財務諸表（応用編） 8 単純総合原価計算①（応用編） 9 単純総合原価計算②（応用編） 10 工程別総合原価計算（応用編） 11 組別総合原価計算、等級別総合原価計算（応用編） 12 標準原価計算①（応用編） 13 標準原価計算②（応用編） 14 原価・営業量・利益関係の分析（応用編） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（中級編）	16	工業簿記・原価計算総まとめ④（中級編）
	2	商業簿記総まとめ②（中級編）	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（中級編）
	3	商業簿記総まとめ③（中級編）	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（中級編）
	4	商業簿記総まとめ④（中級編）	19	総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_中級編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（中級編）	20	総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_中級編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（中級編）	21	総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_中級編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（中級編）	22	総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_中級編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（中級編）	23	総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_中級編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（中級編）	24	総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_中級編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（中級編）	25	総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_中級編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（中級編）	26	総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_中級編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（中級編）	27	総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_中級編）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ①（中級編）	28	総合問題演習①（テスト形式_中級編）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ②（中級編）	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ③（中級編）	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	総合問題演習② (テスト形式_中級編)	
	32	総合問題演習② (テスト形式_中級編)	
	33	総合問題演習② (テスト形式_中級編)	
	34	総合問題演習③ (テスト形式_中級編)	
	35	総合問題演習③ (テスト形式_中級編)	
	36	総合問題演習③ (テスト形式_中級編)	
	37	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)	
	38	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)	
	39	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)	
	40	総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)	
	41	総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)	
	42	総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)	
	43	総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)	
	44	総合問題演習⑦ (テスト形式_中級編)	
	45	総合問題演習⑦ (テスト形式_中級編)	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（応用編）	16	工業簿記総まとめ①（応用編）
	2	商業簿記総まとめ②（応用編）	17	工業簿記総まとめ②（応用編）
	3	商業簿記総まとめ③（応用編）	18	工業簿記総まとめ③（応用編）
	4	商業簿記総まとめ④（応用編）	19	工業簿記総まとめ④（応用編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	20	工業簿記総まとめ⑤（応用編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	21	工業簿記総まとめ⑥（応用編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	22	工業簿記総まとめ⑦（応用編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	23	工業簿記総まとめ⑧（応用編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	24	工業簿記総まとめ⑨（応用編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	25	工業簿記総まとめ⑩（応用編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	26	工業簿記総まとめ⑪（応用編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	27	工業簿記総まとめ⑫（応用編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	28	総合問題演習①（テスト形式_応用編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	29	総合問題演習①（テスト形式_応用編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	30	総合問題演習①（テスト形式_応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合Ⅲ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	31	総合問題演習②（テスト形式_応用編）	
	32	総合問題演習②（テスト形式_応用編）	
	33	総合問題演習②（テスト形式_応用編）	
	34	総合問題演習③（テスト形式_応用編）	
	35	総合問題演習③（テスト形式_応用編）	
	36	総合問題演習③（テスト形式_応用編）	
	37	総合問題演習④（テスト形式_応用編）	
	38	総合問題演習④（テスト形式_応用編）	
	39	総合問題演習④（テスト形式_応用編）	
	40	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）	
	41	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）	
	42	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）	
	43	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）	
	44	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）	
	45	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Excel応用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	MOS Excelエキスパートレベルの操作を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ブックの管理	16	総合問題対策①
	2	ブックの校閲管理	17	総合問題対策②
	3	ユーザー定義の表示形式と入力規則の適用	18	総合問題対策③
	4	詳細な条件付き書式やフィルターの適用	19	総合問題対策④
	5	ユーザー設定のブックの要素を作成、変更	20	総合問題対策⑤
	6	ほかの言語に対応したブックの準備	21	総合問題対策⑥
	7	関数の適用	22	総合問題対策⑦
	8	関数をしようしたデータ検索	23	総合問題対策⑧
	9	高度な日付と時刻の関数	24	総合問題対策⑨
	10	データ分析、ビジネス分析	25	総合問題対策⑩
	11	数式のトラブルシューティング	26	総合問題対策⑪
	12	名前付き範囲とオブジェクトの定義	27	総合問題対策⑫
	13	高度な機能を使用したグラフの作成	28	総合問題対策⑬
	14	ピボットテーブルの作成、管理	29	総合問題対策⑭
	15	ピボットグラフの作成、管理	30	総合問題対策⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	色彩基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義・演習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	色に関する幅広い知識の学習と技能の習得			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	色彩に関する基本的な事柄を理解する			
教科書	テキスト及び問題集			
特記				
授業計画	1	色のはたらき	16	問題演習 3
	2	ファッションとは	17	問題演習 4
	3	インテリアと色彩	18	問題演習 5
	4	色彩と生活	19	問題演習 6
	5	色の表示①	20	問題演習 7
	6	色の表示②	21	問題演習 8
	7	光と色	22	問題演習 9
	8	色彩心理	23	問題演習 1 0
	9	色彩調和①	24	問題演習 1 1
	10	色彩調和②	25	問題演習 1 2
	11	ファッションとは色彩	26	検定対策
	12	インテリアのカバーカラーコーディネート	27	検定対策
	13	色彩と構成	28	検定対策
	14	問題演習 1	29	検定対策
	15	問題演習 2	30	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	流通業界にて接客・販売業務に実務を経験したものが、実例を交えながら講義を実施	
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥	16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	販売知識基礎		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ		
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記	流通業界にて接客・販売業務に実務を経験したものが、実例を交えながら講義を実施		
授業計画	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定 3 級レベルの知識を理解し身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	商圏の設定と出店①	16	梱包技術①
	2	商圏の設定と出店②	17	梱包技術②
	3	商圏の設定と出店③	18	梱包技術③
	4	リージョナルプロモーション①	19	ディスプレイ①
	5	リージョナルプロモーション②	20	ディスプレイ②
	6	リージョナルプロモーション③	21	ディスプレイ③
	7	顧客志向型売り場づくり①	22	商品①
	8	顧客志向型売り場づくり②	23	商品②
	9	顧客志向型売り場づくり③	24	商品③
	10	ストアオペレーション①	25	マーチャンダイジング①
	11	ストアオペレーション②	26	マーチャンダイジング②
	12	ストアオペレーション③	27	マーチャンダイジング③
	13	ストアオペレーション④	28	マーチャンダイジング④
	14	ストアオペレーション⑤	29	マーチャンダイジング⑤
	15	ストアオペレーション⑥	30	マーチャンダイジング⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	販売知識応用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	1 年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	リテールマーケティング検定 3 級レベルの知識を理解し身に付ける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス実務入門
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	働くうえで備えておくべき基本的な心構えや一般知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	基本的な職場常識・職務の知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は役員秘書、社員マナー研修担当の経験を活かし、社会人マナーとは何かを企業側からの視点で講義する。
授業計画	1 職場での心構え① 2 職場の心構え② 3 職場に必要な能力① 4 職場に必要な能力② 5 職場の役割と機能① 6 職場の役割と機能② 7 秘書の職務① 8 秘書の職務② 9 企業の基礎知識① 10 企業の基礎知識② 11 企業組織の活動① 12 企業組織の活動② 13 社会常識① 14 社会常識② 15 社会常識③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ビジネス実務応用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	職場でのマナー・技能を理解する			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ			
達成目標	職場での電話応対・来客対応、ビジネス文書作成の知識を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記	担当教員は役員秘書、社員マナー研修担当の経験を活かし、社会人マナーとは何かを企業側からの視点で講義する。			
授業計画	1	人間関係と話し方・聞き方①	16	交際業務①
	2	人間関係と話し方・聞き方②	17	交際業務②
	3	人間関係と話し方・聞き方③	18	ビジネス文書の作成①
	4	人間関係と話し方・聞き方④	19	ビジネス文書の作成②
	5	敬語と接遇用語①	20	ビジネス文書の作成③
	6	敬語と接遇用語②	21	ビジネス文書の作成④
	7	敬語と接遇用語③	22	文書・資料管理①
	8	敬語と接遇用語④	23	文書・資料管理②
	9	電話応対①	24	文書・資料管理③
	10	電話応対②	25	日程管理①
	11	電話応対③	26	日程管理②
	12	電話応対④	27	日程管理③
	13	来客応対①	28	日程管理④
	14	来客応対②	29	環境整備①
	15	来客応対③	30	環境整備②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	秘書検定総合	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習及び講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	秘書としての考え方、職務知識、マナー・接遇について体系的に学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	秘書検定に合格できるレベルの理論・実技の知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	社会人に必要な自覚と心構え、秘書に求められる人柄
	2	秘書に求められる能力
	3	秘書の役割・機能、職務内容
	4	一般知識
	5	報告・説明の仕方
	6	敬語の用法
	7	電話応対①
	8	電話応対②
	9	来客応対①
	10	来客応対②
	11	社内文章・社外文章①
	12	社内文章・社外文章②
	13	メール・郵便・書類整理の知識①
	14	メール・郵便・書類整理の知識②
	15	出張の注意点・オフィスの環境作り
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザイン I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	事前研修、インターン実習、事後研修による実務経験	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	小売業とはなにか
	2	販売形態の種類と特徴
	3	ビジネスマナー
	4	ストアオペレーションの重要性
	5	挨拶
	6	笑顔・お辞儀
	7	敬語
	8	店舗形態別小売業の基本知識
	9	組織小売業の種類と特徴
	10	接客販売のプロとして
	11	ディスプレイ
	12	ロールプレイング
	13	業界研究
	14	職種研究
	15	商品研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	事前研修、インターン実習、事後研修による実務経験	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	各企業よるインターン実習における高評価	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	各企業での実習
	2	企業実習Ⅰ（笑顔・挨拶）
	3	企業実習Ⅱ（店舗形態別小売業の基本知識）
	4	企業実習Ⅱ（店舗形態別小売業の基本知識）
	5	企業実習Ⅲ（組織小売業の種類と特徴）
	6	企業実習Ⅲ（組織小売業の種類と特徴）
	7	企業実習Ⅳ（ディスプレイ）
	8	企業実習Ⅳ（ディスプレイ）
	9	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	10	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	11	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	12	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	13	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	14	企業実習Ⅵ（実習企業での活動）
	15	企業実習Ⅶ（実習振り返り）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ダイビング実習			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	事前講習、現場実技によるスクーバダイビングの習得			
授業の進め方	実習とテキストを用いて実践的な知識を学ぶ			
達成目標	NAUI スクーバダイバー認定			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・オリエンテーション	16	ダイビングの安全Ⅰ (ダイビングの計画)
	2	ダイビングの基礎知識・器材	17	ダイビングの安全Ⅱ (ダイビングのトラブル)
	3	物理Ⅰ (大気圧・水圧)	18	海洋実習Ⅰ (器材の確認)
	4	物理Ⅱ (圧力と体積)	19	海洋実習Ⅱ (スクーバシステムの組み立て・取り外し)
	5	物理Ⅲ (水中での空気の消費)	20	海洋実習Ⅲ (器材の使い方)
	6	水中での身体Ⅰ (傷害)	21	海洋実習Ⅳ (浮力コントロール)
	7	水中での身体Ⅱ (対処法)	22	海洋実習Ⅴ (マスククリア)
	8	環境Ⅰ (水の性質)	23	海洋実習Ⅵ (圧平衡)
	9	環境Ⅱ (水中の生物)	24	海洋実習Ⅶ (潜降)
	10	自然保護	25	海洋実習Ⅷ (浮上)
	11	潜水時間の計画Ⅰ (ダイブテーブルの用語と使い方)	26	海洋実習Ⅸ (器材の脱着)
	12	潜水時間の計画Ⅱ (反復潜水の計画)	27	海洋実習Ⅹ (水中でのコミュニケーション)
	13	ダイブ・コンピュータ	28	海洋実習Ⅺ (トラブル時の対応)
	14	器材の使い方Ⅰ (スクーバシステムの組み立て・取り外し)	29	海洋実習Ⅻ (ダイビングの記録)
	15	器材の使い方Ⅱ (浮力コントロール)	30	ダイビング実習まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	インターンシップ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	事前研修、インターン実習、事後研修による実務経験			
授業の進め方	実習にて実践的な知識を学ぶ			
達成目標	各企業よるインターン実習における高評価			
教科書	特に使用はしない			
特記				
授業計画	1	初日ガイダンス	16	インターン実習15 スポーツ業界経済効果について
	2	インターン実習1 業界の基礎知識学習	17	インターン実習16 パートナシップ、スポンサー、PRについて
	3	インターン実習2 スポーツ業界におけるビジネスマナー	18	インターン実習17 企画立案・プレゼンテーションⅠ
	4	インターン実習3 ストアオペレーション基礎知識	19	インターン実習18 企画立案・プレゼンテーションⅡ
	5	インターン実習4 デイスプレイ基礎知識	20	インターン実習19 企画立案・プレゼンテーションⅢ
	6	インターン実習5 健康についての専門知識と実践技能の取得	21	インターン実習20 ストアオペレーション応用知識Ⅰ
	7	インターン実習6 健康支援についての専門知識と実践技能の取得	22	インターン実習21 ストアオペレーション応用知識Ⅱ
	8	インターン実習7 スポーツ業界をヒト・モノ・カネ・情報という運営資源の側面からマネジメント	23	インターン実習22 デイスプレイ応用知識Ⅰ
	9	インターン実習8 接客業or小売業の専門知識について	24	インターン実習23 デイスプレイ応用知識Ⅱ
	10	インターン実習9 接客販売の心得	25	インターン実習24 地域マーケティングⅠ
	11	インターン実習10 状況別の店内接客	26	インターン実習25 地域マーケティングⅡ
	12	インターン実習11 敬語・クッション言葉・状況に応じた対応	27	インターン実習26 地域マーケティングⅢ
	13	インターン実習12 報告・連絡・相談について	28	インターン実習27 エリアマーケティングⅠ
	14	インターン実習13 日誌 作成方法と振り返り方法	29	インターン実習28 エリアマーケティングⅡ
	15	インターン実習14 スポーツイベントの現状歴史について	30	インターン実習29 エリアマーケティングⅢ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャンプ実習
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	事前講習、現場実技によるキャンプスキルの習得
授業の進め方	実習とテキストを用いて実践的な知識を学ぶ
達成目標	キャンプ実習インストラクター認定
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 キャンプの特性Ⅰ（キャンプの意義と目的） 2 キャンプの特性Ⅱ（キャンプの組織と種類、キャンプのルールとマナー） 3 キャンプの対象（人間と自然の関係） 4 キャンプの指導（コミュニケーションスキル） 5 キャンプの安全（キャンプにおける安全の考え方） 6 キャンプの基本装備（個人装備、団体装備） 7 キャンプの生活技術Ⅰ（テントの設営、アウトドアクッキング、キャンプ道具） 8 キャンプの生活技術Ⅱ（ロープワーク、キャンプと天気） 9 さまざまなアクティビティⅠ（冒険プログラム） 10 さまざまなアクティビティⅡ（オリエンテーリング活動） 11 さまざまなアクティビティⅢ（地域学習・生活文化体験） 12 さまざまなアクティビティⅣ（キャンプファイアー） 13 さまざまなアクティビティⅤ（荒天時の活動） 14 キャンプの安全Ⅰ（事故対応マニュアル） 15 キャンプの安全Ⅱ（危険予知とその対処）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スキー基礎技術論
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	現場実技によるスキースキルの習得
授業の進め方	実習にて実践的な知識を学ぶ
達成目標	スキー検定認定
教科書	特に使用はしない
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 初歩動作から一人すべり スキーの楽しさ知る・安全の確保・マナー 2 八の字から連続回転 3 連続回転からパラレル 4 パラレルターンⅠ リズム・タイミング・コース取り (大回り) 5 パラレルターンⅡ リズム・タイミング・コース取り (小回り) 6 八の字と平行を組み合わせるⅠ 基礎技能の強化 7 八の字と平行を組み合わせるⅡ パラレルターンの基礎 8 八の字と平行を組み合わせるⅢ パラレルターンの応用 9 八の字と平行を組み合わせるⅣ パラレルターンの習得 10 スキーを揃えて滑るⅠ 整地・コブ斜面 (小回り・大回り) 11 スキーを揃えて滑るⅡ 整地・コブ斜面 応用技能の強化 12 リズム変化 状況対応能力の強化 13 リズム変化 斜度変化 14 リズム変化 スピード・不整地の対応 15 バッジテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スノーボード基礎技術論
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	現場実技によるスノーボードスキルの習得
授業の進め方	実習にて実践的な知識を学ぶ
達成目標	スノーボード検定認定
教科書	特に使用はしない
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 初歩動作から一人すべり スノーボードの楽しさ知る・安全の確保・マナー 2 ノーズドロップからの停止 (ターンと停止) 3 ターンの形、サイズ変更Ⅰ ミドルターン 4 ターンの形、サイズ変更Ⅱ ロングターン 5 ターンの形、サイズ変更Ⅲ ショートターン 6 ターンの形、サイズ変更Ⅳ カービングターンロング 7 ターンの形、サイズ変更Ⅴ カービングターンショート 8 ターンの形、サイズ変更Ⅵ ベーシックカーブロング 9 ターンの形、サイズ変更Ⅶ フリーライディング 10 ターンの形、サイズ変更の応用 ベーシックカーブショート 11 ターンの形、サイズ変更の応用 ベーシックカーブロング 12 ターンの形、サイズ変更の応用 フリーライディング 13 リズム変化 斜度変化 14 リズム変化 スピード・不整地の対応 15 バッジテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	スポーツビジネスキャリアデザイン I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	スポーツ系販売・接客・営業職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	スポーツ系販売・接客・営業職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ系販売・接客・営業職に適したスーツの着こなし 2 スポーツ系販売・接客・営業職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 スポーツ系販売・接客・営業職で良く聞かれる質疑応答① 5 スポーツ系販売・接客・営業職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④ 	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	スポーツビジネスキャリアデザインⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	スポーツ系販売・接客・営業職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	スポーツ系販売・接客・営業職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	スポーツ系販売・接客・営業職職種研究①
	7	スポーツ系販売・接客・営業職職種研究②
	8	スポーツ系販売・接客・営業職職種研究③
	9	スポーツ系販売・接客・営業職職種研究④
	10	スポーツ系販売・接客・営業職職種研究⑤
	11	スポーツ系販売・接客・営業職への志望理由①
	12	スポーツ系販売・接客・営業職への志望理由②
	13	スポーツ系販売・接客・営業職への志望理由③
	14	スポーツ系販売・接客・営業職への志望理由④
	15	スポーツ系販売・接客・営業職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	AIクラウドプログラミング	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる	
教科書	AWSでつくるAIプログラミング入門	
特記		
授業計画	1 環境構築 2 Translate：テキスト翻訳 3 Translate：テキスト翻訳 4 Polly：音声合成 5 Polly：音声合成 6 翻訳、音声合成実習 7 Transcribe：音声をテキストに変換 8 Transcribe：音声をテキストに変換 9 音声変換実習 10 Rekognition：画像の分析 11 Rekognition：画像の分析 12 画像分析実習1 13 Rekognition：画像の分析 14 Rekognition：画像の分析 15 画像分析実習2	16 Textact：画像からテキストを抽出 17 Textact：画像からテキストを抽出 18 テキスト抽出実習 19 Comprehend：文章から話題や感情を抽出 20 Comprehend：文章から話題や感情を抽出 21 Comprehend：文章から話題や感情を抽出 22 話題、感情抽出実習 1 23 話題、感情抽出実習 2 24 開発演習 25 開発演習 26 開発演習 27 開発演習 28 開発演習 29 開発演習 30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	JavaScript			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	JavaScriptを学び、動的なWebページを作成する			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる			
教科書	ステップアップJavaScriptフロントエンド開発の初級から中級へ進むために			
特記				
授業計画	1	JavaScriptの基本操作	16	AJAX
	2	JavaScriptの基本操作	17	その他のJavaScriptの特性
	3	JavaScriptの基本操作	18	その他のJavaScriptの特性
	4	動くアプリケーションの作成	19	非同期処理
	5	動くアプリケーションの作成	20	非同期処理
	6	動くアプリケーションの作成	21	総合演習
	7	ES6	22	総合演習
	8	ES6	23	総合演習
	9	ES6	24	総合演習
	10	ES6	25	開発演習
	11	JavaScriptの言語特性	26	開発演習
	12	JavaScriptの言語特性	27	開発演習
	13	Node. js と npm	28	開発演習
	14	Node. js と npm	29	開発演習
	15	AJAX	30	開発演習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	データサイエンス			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	統計学基礎、各種統計ライブラリについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	データ分析におけるデータの取り扱い方法を習得する			
教科書	Pythonによるあたらしいデータ分析の教科書 第2版			
特記				
授業計画	1	データ分析エンジニアの役割	16	Pandasの概要
	2	Pythonの基礎	17	データの読み書き、データの抽出
	3	JupyterLab	18	型変換、並べ替え、組み合わせデータの挿入
	4	統計の基礎 (1)	19	ダミー変数化、時系列データ、欠損値処理
	5	統計の基礎 (2)	20	データ連結、統計データの扱い
	6	確率の基礎 (1)	21	課題演習 : Pandas (1)
	7	確率の基礎 (2)	22	課題演習 : Pandas (2)
	8	Numpyの概要	23	Matplotlibの基礎
	9	配列の扱い方、変形、データ型	24	課題演習 : Matplotlib
	10	データの取り出し、データの再代入	25	scikit-learn : 前処理
	11	数列の作成、連結、分割、転置	26	scikit-learn : 分類
	12	次元追加、グリッドデータの作成	27	scikit-learn : 回帰
	13	関数・メソッド	28	課題演習 : scikit-learn (1)
	14	課題演習 : Numpy (1)	29	課題演習 : scikit-learn (2)
	15	課題演習 : Numpy (2)	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ネットワークプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	6 0 時間			
授業コマ数	3 0 コマ			
授業概要	ソケットプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	クライアントサーバシステムのソケットAPIを用いた実装方法を習得する			
教科書	PythonによるTCP/IPソケットプログラミング			
特記				
授業計画	1	作成と破棄、アドレスの指定	16	クライアントごとにプロセスを作成
	2	TCPクライアント	17	クライアントごとにスレッドを作成
	3	TCPサーバ	18	制限付きマルチタスク
	4	データのエンコード	19	多重化
	5	バイト順	20	ブロードキャスト
	6	整列とパディング	21	マルチキャスト
	7	フレーミングと解析	22	ブロードキャストとマルチキャストの比較
	8	UDPクライアント	23	TCPにおけるバッファリング
	9	UDPサーバ	24	デッドロック、パフォーマンスへの影響
	10	UDPソケットによるデータの送受信	25	TCPソケットのライフサイクル
	11	ソケットオプション	26	多重分離
	12	シグナル	27	名前とIPアドレスの対応付け
	13	ノンブロッキングソケット	28	名前によるサービス情報の検索
	14	非同期I/O	29	総合演習
	15	タイムアウト	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	サーバ構築	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	サーバ構築を行いながら、ネットワークサーバの仕組みと構築方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	ネットワークサーバの仕組みを理解し、構築・公開・運用・管理ができる	
教科書	Amazon Web Services 基礎からのネットワーク&サーバー構築 改訂3版	
特記		
授業計画	1 ネットワークサーバーの構築 2 物理的なネットワークとAWS 3 ネットワークで用いるIPアドレスの範囲 4 VPCの作成 5 VPCのサブネット分割 6 インターネット回線とルーティング 7 仮想サーバーの構築 8 SSHでの接続 9 IPアドレスとポート番号 10 ファイアウォールでの接続制限 11 Apache HTTP Serverのインストール 12 ファイアウォールの設定 13 ドメイン名と名前解決 14 HTTPとは 15 HTTPのやりとり	16 プライベートサブネット 17 プライベートサブネットにサーバーを構築する 18 踏み台サーバーを経由してSSHで接続する 19 NATの用途と必要性 20 NATゲートウェイの構築 21 NATゲートウェイを通じた疎通確認 22 DBサーバーの構築 23 WebサーバーへのWordPressインストール 24 WordPressの設定 25 TCP/IPとは 26 UDPとTCP 27 総合演習 28 総合演習 29 総合演習 30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ビジネスマナー			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する			
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る			
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する			
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ			
特記				
授業計画	1	学校と職場の違い①	16	笑顔、お辞儀①
	2	学校と職場の違い②	17	笑顔、お辞儀②
	3	学校と職場の違い③	18	笑顔、お辞儀③
	4	職場のマナー①	19	敬語①
	5	職場のマナー②	20	敬語②
	6	職場のマナー③	21	敬語③
	7	仕事の進め方①	22	応対の基本①
	8	仕事の進め方②	23	応対の基本②
	9	仕事の進め方③	24	応対の基本③
	10	報告、連絡、相談①	25	電話応対①
	11	報告、連絡、相談②	26	電話応対②
	12	報告、連絡、相談③	27	電話応対③
	13	挨拶①	28	効果測定①
	14	挨拶②	29	効果測定②
	15	挨拶③	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について深く学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を目指す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	企業研究	16	面接トレーニング
	2	企業別志望動機作成	17	SPI対策
	3	面接試験における質問研究	18	CAB対策
	4	面接トレーニング	19	企業研究
	5	SPI対策	20	企業別志望動機作成
	6	CAB対策	21	面接試験における質問研究
	7	企業研究	22	面接トレーニング
	8	企業別志望動機作成	23	SPI対策
	9	面接試験における質問研究	24	CAB対策
	10	面接トレーニング	25	企業研究
	11	SPI対策	26	企業別志望動機作成
	12	CAB対策	27	面接試験における質問研究
	13	企業研究	28	SPI対策
	14	企業別志望動機作成	29	CAB対策
	15	面接試験における質問研究	30	SPI対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(模擬面接)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について深く学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を目指す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	31	IT業界時事テーマの決定 1	46	まとめレポート作成
	32	情報収集	47	SPI対策
	33	情報収集	48	SPI対策
	34	ディスカッション	49	CAB対策
	35	ディスカッション	50	CAB対策
	36	まとめレポート作成	51	IT業界時事テーマの決定 3
	37	SPI対策	52	情報収集
	38	SPI対策	53	情報収集
	39	CAB対策	54	ディスカッション
	40	CAB対策	55	ディスカッション
	41	IT業界時事テーマの決定 2	56	まとめレポート作成
	42	情報収集	57	SPI対策
	43	情報収集	58	SPI対策
	44	ディスカッション	59	CAB対策
	45	ディスカッション	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(模擬面接)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Javaフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイドプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーションを開発してクラウドにデプロイする			
教科書	基礎からのサーブレット／JSP 新版			
特記				
授業計画	1	サーブレット/JSPとは	16	スコープとリクエスト属性
	2	開発環境の準備	17	セッション
	3	サーブレットのコンパイルと実行	18	クッキー
	4	サーブレットの基本	19	外部データの読み込み
	5	サーブレットによるリクエストの処理	20	アクションタグ
	6	いろいろなリクエストパラメータ	21	EL
	7	JSPの基本	22	JSTL
	8	JSPによるリクエストの処理とエラーページ	23	MVCパターンとは
	9	いろいろな画面遷移	24	FrontControllerパターン
	10	フィルタの作成	25	検索アクションと追加アクションの作成
	11	サーブレットの詳細	26	ログイン機能の仕組みと作成
	12	HTTPのリクエストとレスポンス	27	ログアウト処理
	13	データベース	28	ショッピングサイトの構築
	14	Javaとデータベースの連携	29	ショッピングサイトの構築
	15	JavaBeansとDAO	30	ショッピングサイトの構築
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	Javaフレームワーク		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイドプログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーションを開発してクラウドにデプロイする		
教科書	基礎からのサーブレット／JSP 新版		
特記			
授業計画	31 Webアプリケーションの公開 32 WARファイルとは 33 デプロイ 34 開発演習 35 開発演習 36 開発演習 37 開発演習 38 開発演習 39 開発演習 40 開発演習 41 開発演習 42 開発演習 43 開発演習 44 開発演習 45 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	データベースⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる			
教科書	スッキリわかる SQL入門 第3版			
特記				
授業計画	1	はじめてのSQL	16	練習問題
	2	基本文法と4大命令	17	式と関数
	3	SELECT文—データの検索	18	集計とグループ化
	4	UPDATE文—データの更新	19	副問い合わせ
	5	練習問題	20	副問い合わせ
	6	DELETE文—データの削除	21	複数テーブルの結合
	7	INSERT文—データの追加	22	複数テーブルの結合
	8	練習問題	23	トランザクション
	9	操作する行の絞り込み	24	テーブルの作成
	10	操作する行の絞り込み	25	問題演習
	11	練習問題	26	問題演習
	12	検索結果の加工	27	問題演習
	13	DISTINCT—重複行の除外	28	問題演習
	14	ORDER BY—結果の並べ替え	29	問題演習
	15	OFFSET FETCH—先頭から数行だけの取得	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	アジャイル開発		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	アジャイル開発について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる		
教科書	アジャイル開発への道案内		
特記			
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	
	2	アジャイル開発の概要	
	3	アジャイル開発の特徴	
	4	アジャイル開発のプロセス	
	5	アジャイル開発の効果とリスク	
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	
	7	アジャイル開発の事例	
	8	実習	
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	
	15	効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	オブジェクト指向分析設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析設計について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ			
特記				
授業計画	1	各種ツールの準備と実習	16	システム分析の事例実習
	2	システム分析の本質	17	システム分析の事例実習
	3	図解技法の応用	18	システム分析の事例実習
	4	実習	19	UMLを用いたシステム設計の基礎
	5	実習	20	システム設計の事例実習
	6	システム分析・設計の手順	21	システム設計の事例実習
	7	UMLの基本	22	システム設計の事例実習
	8	UMLの基本	23	総合実習
	9	システム分析の事例実習	24	総合実習
	10	システム分析の事例実習	25	総合実習
	11	システム分析の事例実習	26	総合実習
	12	システム分析の事例実習	27	総合実習
	13	システム分析の事例実習	28	総合実習
	14	システム分析の事例実習	29	総合実習
	15	効果測定	30	総合実習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	オブジェクト指向分析設計		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析設計について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる		
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ		
特記			
授業計画	31 総合実習 32 総合実習 33 総合実習 34 総合実習 35 総合実習 36 総合実習 37 総合実習 38 総合実習 39 総合実習 40 総合実習 41 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ			
授業の進め方	グループワークによる実習			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロバストネス図を完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	卒業研究とは	16	企画立案
	2	企画立案の留意点	17	企画書レビュー
	3	業界研究	18	企画書レビュー
	4	業界研究	19	企画書レビュー
	5	業界研究	20	ドメインモデリングの理論
	6	業界研究	21	ドメインモデリングの実践
	7	企画立案	22	ドメインモデリング分析
	8	企画立案	23	ユースケースモデリングの理論
	9	企画立案	24	ユースケースモデリングの実践
	10	企画立案	25	ユースケースモデリング分析
	11	企画立案	26	ユースケースモデリング分析
	12	企画立案	27	ユースケースモデリング分析
	13	企画立案	28	ユースケースモデリング分析
	14	企画立案	29	ユースケースモデリング分析
	15	企画立案	30	ユースケースモデリング分析
	成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	卒業制作 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ		
授業の進め方	グループワークによる実習		
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロバストネス図を完成させる		
教科書	なし		
特記			
授業計画	31	ユースケースモデルレビュー	
	32	ユースケースモデルレビュー	
	33	ユースケースモデルレビュー	
	34	ロバストネス分析の理論	
	35	ロバストネス分析の実践	
	36	ロバストネス分析	
	37	ロバストネス分析	
	38	ロバストネス分析	
	39	ロバストネス分析	
	40	ロバストネス分析	
	41	ロバストネス分析	
	42	ロバストネス図レビュー	
	43	ロバストネス図レビュー	
	44	ロバストネス図レビュー	
	45	効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ			
授業の進め方	グループワークによる実習			
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	シーケンス図作成の理論	16	クラス図作成の理論
	2	シーケンス図作成の実践	17	クラス図作成の実践
	3	シーケンス図作成	18	クラス図作成
	4	シーケンス図作成	19	クラス図作成
	5	シーケンス図作成	20	クラス図作成
	6	シーケンス図作成	21	クラス図作成
	7	シーケンス図作成	22	クラス図作成
	8	シーケンス図作成	23	クラス図作成
	9	シーケンス図作成	24	クラス図作成
	10	シーケンス図作成	25	クラス図作成
	11	シーケンス図作成	26	クラス図作成
	12	シーケンス図作成	27	クラス図作成
	13	シーケンス図レビュー	28	クラス図レビュー
	14	シーケンス図レビュー	29	クラス図レビュー
	15	シーケンス図レビュー	30	クラス図レビュー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	卒業制作Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ		
授業の進め方	グループワークによる実習		
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる		
教科書	なし		
特記			
授業計画	31	データベース設計の理論	
	32	データベース設計の実践	
	33	テーブル設計書の作成	
	34	テーブル設計書の作成	
	35	テーブル設計書の作成	
	36	テーブル設計書の作成	
	37	画面レイアウト設計の理論	
	38	画面レイアウト設計の実践	
	39	画面レイアウトの作成	
	40	画面レイアウトの作成	
	41	画面レイアウトの作成	
	42	画面レイアウトの作成	
	43	画面レイアウトの作成	
	44	画面レイアウトの作成	
	45	効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	150時間			
授業コマ数	75コマ			
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ			
授業の進め方	グループワークによる実習			
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能の完成をめざす			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	テストの理論	16	プログラミング(開発)
	2	テスト仕様書の作成	17	プログラミング(開発)
	3	テスト仕様書の作成	18	プログラミング(開発)
	4	テスト仕様書の作成	19	プログラミング(開発)
	5	テスト仕様書の作成	20	プログラミング(開発)
	6	テスト仕様書の作成	21	プログラミング(開発)
	7	プログラミング(開発)	22	プログラミング(開発)
	8	プログラミング(開発)	23	プログラミング(開発)
	9	プログラミング(開発)	24	プログラミング(開発)
	10	プログラミング(開発)	25	プログラミング(開発)
	11	プログラミング(開発)	26	プログラミング(開発)
	12	プログラミング(開発)	27	プログラミング(開発)
	13	プログラミング(開発)	28	プログラミング(開発)
	14	プログラミング(開発)	29	プログラミング(開発)
	15	プログラミング(開発)	30	プログラミング(開発)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	150時間			
授業コマ数	75コマ			
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ			
授業の進め方	グループワークによる実習			
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能の完成をめざす			
教科書	なし			
特記				
授業計画	31	テストの実施	46	プログラミング (改修)
	32	テストの実施	47	プログラミング (改修)
	33	テストの実施	48	プログラミング (改修)
	34	テストの実施	49	プログラミング (改修)
	35	テストの実施	50	プログラミング (改修)
	36	テストの実施	51	プログラミング (改修)
	37	テストの実施	52	プログラミング (改修)
	38	テストの実施	53	プログラミング (改修)
	39	テストの実施	54	プログラミング (改修)
	40	テストの実施	55	プログラミング (改修)
	41	テストの実施	56	プログラミング (改修)
	42	テストの実施	57	プログラミング (改修)
	43	テストの実施	58	プログラミング (改修)
	44	テストの実施	59	プログラミング (改修)
	45	テストの実施	60	プログラミング (改修)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	卒業制作Ⅲ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	150時間		
授業コマ数	75コマ		
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ		
授業の進め方	グループワークによる実習		
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能の完成をめざす		
教科書	なし		
特記			
授業計画	61	テストの実施	
	62	テストの実施	
	63	テストの実施	
	64	テストの実施	
	65	テストの実施	
	66	テストの実施	
	67	テストの実施	
	68	テストの実施	
	69	テストの実施	
	70	テストの実施	
	71	テストの実施	
	72	テストの実施	
	73	テストの実施	
	74	テストの実施	
	75	効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 グループディスカッションとは① 2 グループディスカッションとは② 3 グループディスカッションの役割① 4 グループディスカッションの役割② 5 抽象テーマ型グループディスカッション① 6 抽象テーマ型グループディスカッション② 7 抽象テーマ型グループディスカッション③ 8 課題解決型グループディスカッション① 9 課題解決型グループディスカッション② 10 課題解決型グループディスカッション③ 11 KJ法① 12 KJ法② 13 資料読み取り型グループディスカッション① 14 資料読み取り型グループディスカッション② 15 資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成（1）① 11 表、画像、図形を使った文書の作成（1）② 12 表、画像、図形を使った文書の作成（1）③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成（1）④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成(2)① 8 表、画像、図形を使った文書の作成(2)② 9 表、画像、図形を使った文書の作成(2)③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅳ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	文化リテラシーⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日本文化を理解する(知る)	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	他国の文化や簡単な言語の習得	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1 自己紹介 2 時事研究① 3 時事研究② 4 時事研究③ 5 時事研究④ 6 グループディスカッション① 7 グループディスカッション② 8 グループディスカッション③ 9 グループディスカッション④ 10 発表・ディベート① 11 発表・ディベート② 12 発表・ディベート③ 13 発表・ディベート④ 14 発表・ディベート⑤ 15 発表・ディベート⑥	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英会話入門
実務家教員授業	○
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	現役の英会話講師による授業
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 出会った時のあいさつ 2 初対面の人と話す 3 人を紹介する 4 別れる時のあいさつ 5 お礼を言う 6 おわびをする 7 依頼する 8 許可を求める 9 賛成・同意する 10 反対・否定する 11 聞き返す 12 あいづちをうつ 13 発話① 14 発話② 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経営法務入門	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 国際社会に関する基礎用語 2 国際社会に関する事例学習① 3 国際社会に関する事例学習② 4 経済に関する基礎用語 5 経済に関する事例学習 6 労働環境に関する基礎用語 7 労働環境に関する事例学習 8 経営に関する基礎用語 9 経営に関する事例学習① 10 経営に関する事例学習② 11 I T社会に関する基礎用語 12 I T社会に関する事例学習① 13 I T社会に関する事例学習② 14 A Iに関する基礎用語 15 A Iに関する事例学習	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語 1
	2	訓読み・送り仮名・熟語 2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方 1
	6	漢字の意味・使い方 2
	7	漢字の意味・使い方 3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き 1
	11	特殊な漢字の読み書き 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定1・2級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習1
	3	電卓実践演習2
	4	電卓実践演習3
	5	電卓実践演習4
	6	電卓実践演習5
	7	電卓実践演習6
	8	電卓実践演習7
	9	電卓実践演習8
	10	電卓実践演習9
	11	電卓実践演習10
	12	電卓実践演習11
	13	電卓実践演習12
	14	電卓実践演習13
	15	電卓実践演習14
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	実務会計基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	財務諸表を理解し、会計の構造を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	会計上・税務上のポイントを捉え経理・財務の基礎的な業務知識を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	売掛債権管理①	16	固定資産④
	2	売掛債権管理②	17	ソフトウェア管理①
	3	売掛債権管理③	18	ソフトウェア管理②
	4	売掛債権管理④	19	ソフトウェア管理③
	5	買掛債務管理①	20	ソフトウェア管理④
	6	買掛債務管理②	21	原価管理①
	7	買掛債務管理③	22	原価管理②
	8	買掛債務管理④	23	原価管理③
	9	在庫管理①	24	原価管理④
	10	在庫管理②	25	経費管理①
	11	在庫管理③	26	経費管理②
	12	在庫管理④	27	経費管理③
	13	固定資産①	28	経費管理④
	14	固定資産②	29	月次業務管理①
	15	固定資産③	30	月次業務管理②
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	実務会計基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	財務諸表を理解し、会計の構造を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	会計上・税務上のポイントを捉え経理・財務の基礎的な業務知識を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	31	月次業務管理③	46	消費税申告業務⑦
	32	月次業務管理④	47	法人税申告業務①
	33	税効果計算業務①	48	法人税申告業務②
	34	税効果計算業務②	49	法人税申告業務③
	35	税効果計算業務③	50	法人税申告業務④
	36	税効果計算業務④	51	法人税申告業務⑤
	37	税効果計算業務⑤	52	法人税申告業務⑥
	38	税効果計算業務⑥	53	法人税申告業務⑦
	39	税効果計算業務⑦	54	税務調査対応①
	40	消費税申告業務①	55	税務調査対応②
	41	消費税申告業務②	56	税務調査対応③
	42	消費税申告業務③	57	税務調査対応④
	43	消費税申告業務④	58	税務調査対応⑤
	44	消費税申告業務⑤	59	税務調査対応⑥
	45	消費税申告業務⑥	60	税務調査対応⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実務会計応用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	決算書の構図を理解し、経営活動との関係性を学習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	経理・財務スキル検定ランクCレベルの知識を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 現金出納帳管理 2 手形・小切手管理 3 有価証券管理 4 財務保証管理 5 貸付金業務 6 借入金業務 7 社債管理 8 デリバティブ取引管理 9 外貨建取引管理 10 資金管理 11 単年決算業務 12 連結決算管理 13 中長期軽々管理 14 年次予算管理① 15 年次予算管理②	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	用語知識⑤
	6	考え方①
	7	考え方②
	8	考え方③
	9	考え方④
	10	発表①
	11	発表②
	12	発表③
	13	個人研究①
	14	個人研究②
	15	個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定② 	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Excel時短術			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身に着ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	時短に効くショートカットキー①	16	データの整理・集計②
	2	入力の時短①	17	データの整理・集計③
	3	入力の時短②	18	表の作成①
	4	入力の時短③	19	表の作成②
	5	入力の時短④	20	表の作成③
	6	二度手間を防ぐ①	21	グラフの作成・修正①
	7	二度手間を防ぐ②	22	グラフの作成・修正②
	8	二度手間を防ぐ③	23	グラフの作成・修正③
	9	集計作業効率化①	24	印刷操作①
	10	集計作業効率化②	25	印刷操作②
	11	集計作業効率化③	26	印刷操作③
	12	関数による計算・判定①	27	実例演習①
	13	関数による計算・判定②	28	実例演習②
	14	関数による計算・判定③	29	実例演習③
	15	データの整理・集計①	30	実例演習④
	成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスデータ分析	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	データを活用するための基本的な知識とExcelを使用したデータ分析を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	仕事で使うデータの実践的なデータ分析手法を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	平均値
	2	中央値
	3	最頻値
	4	レンジ
	5	標準偏差
	6	外れ値の検出
	7	度数分布表
	8	標準化
	9	移動平均
	10	季節調整
	11	集計
	12	散布図
	13	相関
	14	回帰分析
	15	最適化
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習及び講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 確認テスト①	16 成功事例から学ぶマーケティング 17 成功事例から学ぶマーケティング 18 成功事例から学ぶマーケティング 19 成功事例から学ぶマーケティング 20 成功事例から学ぶマーケティング 21 成功事例から学ぶマーケティング 22 成功事例から学ぶマーケティング 23 成功事例から学ぶマーケティング 24 成功事例から学ぶマーケティング 25 成功事例から学ぶマーケティング 26 成功事例から学ぶマーケティング 27 成功事例から学ぶマーケティング 28 成功事例から学ぶマーケティング 29 成功事例から学ぶマーケティング 30 成功事例から学ぶマーケティング
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	マーケティング基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習及び講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	店舗データの理解①	16	アンケート調査分析②
	2	店舗データの理解②	17	企画作成①
	3	マーケティングの流れ①	18	企画作成②
	4	マーケティングの流れ②	19	企画作成③
	5	売上構成分析①	20	企画作成④
	6	売上構成分析②	21	様々なマーケティング①
	7	来店客分析①	22	様々なマーケティング②
	8	来店客分析②	23	プレ卒業研究①
	9	商品分析①	24	プレ卒業研究②
	10	商品分析②	25	プレ卒業研究③
	11	費用分析①	26	プレ卒業研究④
	12	費用分析②	27	プレ卒業研究⑤
	13	課題抽出①	28	プレ卒業研究⑥
	14	課題抽出②	29	プレ卒業研究⑦
	15	アンケート調査分析①	30	プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③	16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 訪問の流れ① 20 訪問の流れ② 21 訪問の流れ③ 22 演習① 23 演習② 24 演習③ 25 商談の進め方① 26 商談の進め方② 27 商談の進め方③ 28 商品説明① 29 商品説明② 30 商品説明③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	販売職ビジネスマナー		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	31 演習① 32 演習② 33 演習③ 34 接客マナーとは① 35 接客マナーとは② 36 接客マナーとは③ 37 接客の流れ① 38 接客の流れ② 39 接客の流れ③ 40 演習① 41 演習② 42 演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	150時間	
授業コマ数	75コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 業界分析① 2 業界分析② 3 業界分析③ 4 業界分析④ 5 情報収集① 6 情報収集② 7 情報収集③ 8 情報収集④ 9 店舗分析① 10 店舗分析② 11 店舗分析③ 12 店舗分析④ 13 店舗見学① 14 店舗見学② 15 店舗見学③	16 店舗見学④ 17 課題抽出① 18 課題抽出② 19 課題抽出③ 20 課題抽出④ 21 課題抽出⑤ 22 課題抽出⑥ 23 課題抽出⑦ 24 課題抽出⑧ 25 仮説① 26 仮説② 27 仮説③ 28 仮説④ 29 調査・検証① 30 調査・検証②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究・発表			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	150時間			
授業コマ数	75コマ			
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する			
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	31	調査・検証③	46	企画案作成⑪
	32	調査・検証④	47	企画案作成⑫
	33	調査・検証⑤	48	中間発表①
	34	調査・検証⑥	49	中間発表②
	35	調査・検証⑦	50	中間発表③
	36	企画案作成①	51	中間発表④
	37	企画案作成②	52	中間発表⑤
	38	企画案作成③	53	中間発表⑥
	39	企画案作成④	54	中間発表⑦
	40	企画案作成⑤	55	中間発表⑧
	41	企画案作成⑥	56	再検証①
	42	企画案作成⑦	57	再検証②
	43	企画案作成⑧	58	再検証③
	44	企画案作成⑨	59	再検証④
	45	企画案作成⑩	60	再検証⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究・発表		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	150時間		
授業コマ数	75コマ		
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する		
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る		
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	61 再検証⑥ 62 再検証⑦ 63 再検証⑧ 64 最終発表① 65 最終発表② 66 最終発表③ 67 最終発表④ 68 最終発表⑤ 69 最終発表⑥ 70 最終発表⑦ 71 最終発表⑧ 72 代表によるコンテストの実施① 73 代表によるコンテストの実施② 74 代表によるコンテストの実施③ 75 代表によるコンテストの実施④		
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英会話基礎
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売接客に関連する基本的な英会話の事例を元に学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	現役の英会話講師による授業
授業計画	1 場面別英会話 2 場面別英会話 3 場面別英会話 4 場面別英会話 5 場面別英会話 6 場面別英会話 7 場面別英会話 8 場面別英会話 9 場面別英会話 10 場面別英会話 11 場面別英会話 12 場面別英会話 13 場面別英会話 14 場面別英会話 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	経営管理入門			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	社会の基本的な成り立ちや考え方・専門用語を理解する			
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な会社の仕組み・専門用語を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	企業のライフステージ①	16	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑥
	2	企業のライフステージ②	17	利益管理、予算管理①
	3	経営理念と経営戦略①	18	利益管理、予算管理②
	4	経営理念と経営戦略②	19	企業形態としての会社、株式会社の機関①
	5	経営企画の必要性、事業承継①	20	企業形態としての会社、株式会社の機関②
	6	経営企画の必要性、事業承継②	21	株式の譲渡と相続、株主総会①
	7	中小企業の資金調達①	22	株式の譲渡と相続、株主総会②
	8	中小企業の資金調達②	23	取締役、代表取締役、取締役会①
	9	企業を取り巻くリスク①	24	取締役、代表取締役、取締役会②
	10	企業を取り巻くリスク②	25	会社の事業の拡大と整理①
	11	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析①	26	会社の事業の拡大と整理②
	12	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析②	27	コンプライアンス経営の実践①
	13	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析③	28	コンプライアンス経営の実践②
	14	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析④	29	募集・採用、勤怠管理、退職・解雇①
	15	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑤	30	募集・採用、勤怠管理、退職・解雇②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務職ビジネスマナー
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 社内におけるビジネス電話対応① 2 社内におけるビジネス電話対応② 3 社内におけるビジネス電話対応③ 4 社内におけるビジネス電話対応④ 5 社内におけるビジネス電話対応⑤ 6 効果測定① 7 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー① 8 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー② 9 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー③ 10 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー④ 11 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑤ 12 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑥ 13 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑦ 14 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑧ 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	経理実務			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記	会計事務所にて実務を経験した者が、所得税・住民税・社会保険料の納付に関する実例を交えながら講義を実施			
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	2	小切手・手形の実務上のポイント	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	3	入出金伝票と現金出納帳	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	4	当座預金出納帳と手形記入帳	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①	21	個人住民税の徴収及び納付①
	7	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②	22	個人住民税の徴収及び納付②
	8	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③	23	印紙税の基礎知識
	9	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④	24	受取利息の会計処理
	10	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤	25	消費税法の概要①
	11	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥	26	消費税法の概要②
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①	27	消費税の会計処理
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①	30	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 リース取引① 6 リース取引② 7 リース取引③ 8 リース取引④ 9 キャッシュ・フロー計算書① 10 キャッシュ・フロー計算書② 11 キャッシュ・フロー計算書③ 12 キャッシュ・フロー計算書④ 13 キャッシュ・フロー計算書⑤ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 15 税効果会計①	16 税効果会計② 17 税効果会計③ 18 税効果会計④ 19 税効果会計⑤ 20 税効果会計⑥ 21 退職給付会計① 22 退職給付会計② 23 退職給付会計③ 24 退職給付会計④ 25 退職給付会計⑤ 26 消費税法① 27 消費税法② 28 消費税法③ 29 消費税法④ 30 消費税法⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	財務会計		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	31 消費税法⑥ 32 消費税法⑦ 33 消費税法⑧ 34 消費税法⑨ 35 消費税法⑩ 36 法人税法① 37 法人税法② 38 法人税法③ 39 法人税法④ 40 法人税法⑤ 41 法人税法⑥ 42 法人税法⑦ 43 法人税法⑧ 44 法人税法⑨ 45 法人税法⑩		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	F P 基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	日常生活に関わる様々な「お金」の知識を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	F P 3級の基礎知識を理解し、日常生活に関わる様々な「お金」の知識を身につけ、説明できるようになる。また、資産運用や管理、そのリスクについて簡単に説明できるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 ライフプランニングと資金計画① 2 ライフプランニングと資金計画② 3 ライフプランニングと資金計画③ 4 ライフプランニングと資金計画④ 5 ライフプランニングと資金計画⑤ 6 ライフプランニングと資金計画⑥ 7 ライフプランニングと資金計画⑦ 8 ライフプランニングと資金計画⑧ 9 ライフプランニングと資金計画⑨ 10 ライフプランニングと資金計画⑩ 11 ライフプランニングと資金計画⑪ 12 ライフプランニングと資金計画⑫ 13 リスク管理① 14 リスク管理② 15 リスク管理③	16 リスク管理④ 17 リスク管理⑤ 18 リスク管理⑥ 19 リスク管理⑦ 20 リスク管理⑧ 21 リスク管理⑨ 22 金融資産運用① 23 金融資産運用② 24 金融資産運用③ 25 金融資産運用④ 26 金融資産運用⑤ 27 金融資産運用⑥ 28 金融資産運用⑦ 29 金融資産運用⑧ 30 金融資産運用⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	F P 基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間	
授業コマ数	6 0 コマ	
授業概要	日常生活に関わる様々な「お金」の知識を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	F P 3 級の基礎知識を理解し、日常生活に関わる様々な「お金」の知識を身につけ、説明できるようになる。また、資産運用や管理、そのリスクについて簡単に説明できるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	31 タックスプランニング① 32 タックスプランニング② 33 タックスプランニング③ 34 タックスプランニング④ 35 タックスプランニング⑤ 36 タックスプランニング⑥ 37 タックスプランニング⑦ 38 タックスプランニング⑧ 39 タックスプランニング⑨ 40 タックスプランニング⑩ 41 タックスプランニング⑪ 42 タックスプランニング⑫ 43 不動産① 44 不動産② 45 不動産③	46 不動産④ 47 不動産⑤ 48 不動産⑥ 49 不動産⑦ 50 不動産⑧ 51 不動産⑨ 52 相続・事業承継① 53 相続・事業承継② 54 相続・事業承継③ 55 相続・事業承継④ 56 相続・事業承継⑤ 57 相続・事業承継⑥ 58 相続・事業承継⑦ 59 相続・事業承継⑧ 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	F P 総合
実務家教員授業	
学部・学科	情報ビジネス学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	F P 3 級に合格できるレベルの知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ライフプランニングと資金計画①（応用編） 2 ライフプランニングと資金計画②（応用編） 3 ライフプランニングと資金計画③（応用編） 4 リスク管理①（応用編） 5 リスク管理②（応用編） 6 金融資産運用①（応用編） 7 金融資産運用②（応用編） 8 タックスプランニング①（応用編） 9 タックスプランニング②（応用編） 10 タックスプランニング③（応用編） 11 不動産①（応用編） 12 不動産②（応用編） 13 相続・事業承継①（応用編） 14 相続・事業承継②（応用編） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	英語			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	英語の基本構造を理解し、総合基礎英語力を身に付けることを目的とする。リスニングやヒアリングを実施しながら学ぶ。			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	ビジネスに必要な実践的な英語スキルを身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	①英語の原則 ②代名詞の格 ③関係代名詞	16	①形容詞節についての復習 ②完全、不完全についての復習 ③than, asは接続詞
	2	①英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての導入	17	リスニング②
	3	①各品詞の役割 ②時・条件を表す副詞節についての解説	18	①単数のものを指すのに、複数形の名詞など ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	4	①英語のしくみ(各品詞の働き、自動詞・他動詞について)	19	①先行詞の復習 ②完全、不完全の復習 ③文型についての確認
	5	①付加疑問文・感嘆文・命令文	20	リスニング③
	6	①第5文型(0=S、C=Vのパターン)	21	①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	7	①前置詞 ②長文内での代名詞が何を指しているか ③基本時制(時制の一致)	22	①第5文型(0がS、CがVの関係) ②tillとbyの違いや、betweenとamongの違いについて
	8	①基本時制、変化形	23	リスニング④
	9	①平叙文、基本時制、変化形の再確認	24	①発音記号の読み方 ②‘l’と‘r’の音の違いについて
	10	①状態動詞、動作動詞について ②動名詞・代名詞の格の確認	25	①厳密なS=Cの関係が条件 ②他動詞 ③M(修飾語句)の説明。
	11	①5文型、文の要素など ②受動態のポイント「0の数が1個減る」	26	①基本時制を確認後、変化形を調べる ②受動態(0の数が減る)や自動詞・他動詞
	12	①助動詞 ②have to と mustの違いについて ③可算名詞、不可算名詞の違い	27	①動名詞や分詞について ②複合問題(前置詞と受動態など)の復習
	13	①5W1Hについて	28	①関係詞について(完全・不完全やwhatについて)
	14	リスニング①	29	①比較、形容詞の語順について
	15	①序数について ②分数について	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	体育			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習及び講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	体育の総合演習を通して、実技及び理論の学習を行うとともに、スポーツを通じた運動の意義を理解する			
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る			
達成目標	基礎的な自己の体育能力の把握とその維持増進			
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ			
特記				
授業計画	1	ガイダンス	16	スキーを揃えて滑る 整地・コブ斜面
	2	スポーツの概念と歴史	17	リズム変化 状況対応能力の強化Ⅰ
	3	スポーツとは何かーその発生と展開	18	リズム変化 状況対応能力の強化Ⅱ
	4	各種スポーツの理解と安全	19	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ
	5	各種スポーツの実践①	20	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ
	6	各種スポーツの実践②	21	バッジテスト
	7	各種スポーツの実践③	22	初歩動作から一人すべり スノーボードの楽しさ知る・安全の確保・マナー
	8	各種スポーツの実践④	23	ノーズドロップからの停止（ターンと停止）
	9	各種スポーツの実践⑤	24	ターンの形、サイズ変更の基礎
	10	初歩動作から一人すべり スキーの楽しさ知る・安全の確保・マナー	25	ターンの形、サイズ変更の応用
	11	八の字から連続回転	26	リズム変化 斜度変化Ⅰ
	12	連続回転からパラレル	27	リズム変化 斜度変化Ⅱ
	13	パラレルターン リズム・タイミング・コース取り	28	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ
	14	八の字と平行を組み合わせるⅠ	29	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ
	15	八の字と平行を組み合わせるⅡ	30	バッジテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	経営学総論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	ヒト・モノ・カネ等の資源を集め、消費者に受け入れられる製品を生産するため、企業がいかに行動すべきかを研究する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	企業の仕組みや組織戦略などを身に付ける			
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ			
特記				
授業計画	1	ガイダンス	16	リーダーシップ理論②
	2	アメリカ経営学説①	17	確認テスト
	3	アメリカ経営学説②	18	経営戦略論の基礎概念
	4	アメリカ経営学説③	19	多角化戦略
	5	組織構造論①	20	国際化戦略
	6	組織構造論②	21	競争戦略①
	7	組織構造論③	22	競争戦略②
	8	組織文化論①	23	経営戦略の展開方式①
	9	組織文化論②	24	経営戦略の展開方式②
	10	組織文化論③	25	技術経営①
	11	コンフリクト論①	26	技術経営②
	12	コンフリクト論②	27	経営戦略論の学説史
	13	動機付け理論①	28	日本経営と日本の企業グループ
	14	動機付け理論②	29	コーポレートガバナンス論
	15	リーダーシップ理論①	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	マーケティング研究			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習及び講義			
授業時間	240時間			
授業コマ数	120コマ			
授業概要	マーケティングの知識・運用知識の習得を目的とする。各種マーケティング手法を活用した経営企画案を作成。企画発表会を実施、その後フィードバックをする。			
授業の進め方	マーケティング知識を習得し、グループごとに企画の立案、発表を行う			
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する			
教科書	テキスト、参考書			
特記				
授業計画	1	店舗データの理解①	16	売上構成分析⑦
	2	店舗データの理解②	17	売上構成分析⑧
	3	店舗データの理解③	18	来店客分析①
	4	店舗データの理解④	19	来店客分析②
	5	マーケティングの流れ①	20	来店客分析③
	6	マーケティングの流れ②	21	来店客分析④
	7	マーケティングの流れ③	22	来店客分析⑤
	8	マーケティングの流れ④	23	来店客分析⑥
	9	マーケティングの流れ⑤	24	来店客分析⑦
	10	売上構成分析①	25	来店客分析⑧
	11	売上構成分析②	26	来店客分析⑨
	12	売上構成分析③	27	来店客分析⑩
	13	売上構成分析④	28	商品分析①
	14	売上構成分析⑤	29	商品分析②
	15	売上構成分析⑥	30	商品分析③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	マーケティング研究			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習及び講義			
授業時間	240時間			
授業コマ数	120コマ			
授業概要	マーケティングの知識・運用知識の習得を目的とする。各種マーケティング手法を活用した経営企画案を作成。企画発表会を実施、その後フィードバックをする。			
授業の進め方	マーケティング知識を習得し、グループごとに企画の立案、発表を行う			
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する			
教科書	テキスト、参考書			
特記				
授業計画	31	商品分析④	46	費用分析⑦
	32	商品分析⑤	47	費用分析⑧
	33	商品分析⑥	48	費用分析⑨
	34	商品分析⑦	49	費用分析⑩
	35	商品分析⑧	50	費用分析⑪
	36	商品分析⑨	51	費用分析⑫
	37	商品分析⑩	52	費用分析⑬
	38	商品分析⑪	53	費用分析⑭
	39	商品分析⑫	54	費用分析⑮
	40	費用分析①	55	課題抽出①
	41	費用分析②	56	課題抽出②
	42	費用分析③	57	課題抽出③
	43	費用分析④	58	課題抽出④
	44	費用分析⑤	59	課題抽出⑤
	45	費用分析⑥	60	課題抽出⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	マーケティング研究			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習及び講義			
授業時間	240時間			
授業コマ数	120コマ			
授業概要	マーケティングの知識・運用知識の習得を目的とする。各種マーケティング手法を活用した経営企画案を作成。企画発表会を実施、その後フィードバックをする。			
授業の進め方	マーケティング知識を習得し、グループごとに企画の立案、発表を行う			
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する			
教科書	テキスト、参考書			
特記				
授業計画	61	課題抽出⑦	76	企画作成⑥
	62	課題抽出⑧	77	企画作成⑦
	63	課題抽出⑨	78	企画作成⑧
	64	課題抽出⑩	79	企画作成⑨
	65	アンケート調査分析①	80	企画作成⑩
	66	アンケート調査分析②	81	企画作成⑪
	67	アンケート調査分析③	82	企画作成⑫
	68	アンケート調査分析④	83	企画作成⑬
	69	アンケート調査分析⑤	84	企画作成⑭
	70	アンケート調査分析⑥	85	企画作成⑮
	71	企画作成①	86	企画作成⑯
	72	企画作成②	87	企画作成⑰
	73	企画作成③	88	企画作成⑱
	74	企画作成④	89	企画作成⑲
	75	企画作成⑤	90	企画作成⑳
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	マーケティング研究		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	実習及び講義		
授業時間	240時間		
授業コマ数	120コマ		
授業概要	マーケティングの知識・運用知識の習得を目的とする。各種マーケティング手法を活用した経営企画案を作成。企画発表会を実施、その後フィードバックをする。		
授業の進め方	マーケティング知識を習得し、グループごとに企画の立案、発表を行う		
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する		
教科書	テキスト、参考書		
特記			
授業計画	91 様々なマーケティング① 92 様々なマーケティング② 93 様々なマーケティング③ 94 様々なマーケティング④ 95 様々なマーケティング⑤ 96 様々なマーケティング⑥ 97 プレ卒業研究① 98 プレ卒業研究② 99 プレ卒業研究③ 100 プレ卒業研究④ 101 プレ卒業研究⑤ 102 プレ卒業研究⑥ 103 プレ卒業研究⑦ 104 プレ卒業研究⑧ 105 プレ卒業研究⑨	106 プレ卒業研究⑩ 107 プレゼンテーション① 108 プレゼンテーション② 109 プレゼンテーション③ 110 プレゼンテーション④ 111 プレゼンテーション⑤ 112 プレゼンテーション⑥ 113 プレゼンテーション⑦ 114 プレゼンテーション⑧ 115 プレゼンテーション⑨ 116 プレゼンテーション⑩ 117 プレゼンテーション⑪ 118 マーケティングコンテスト① 119 マーケティングコンテスト② 120 マーケティングコンテスト③	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	先端クラウドシステム開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	AIを活用したシステムに関して学ぶ			
授業の進め方	教員の指導による講義と実習			
達成目標	AIを活用したシステム開発ができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	Python仮想環境 (Flask) の特性	16	AIを活用したシステム開発
	2	Python仮想環境 (Flask) の特性	17	AIを活用したシステム開発
	3	Python仮想環境 (Flask) の特性	18	AIを活用したシステム開発
	4	Python仮想環境 (Flask) の構築	19	AIを活用したシステム開発
	5	Python仮想環境 (Flask) の構築	20	AIを活用したシステム開発
	6	Python仮想環境 (Flask) の構築	21	AIを活用したシステム開発
	7	AIを活用したシステム開発	22	AIを活用したシステム開発
	8	AIを活用したシステム開発	23	AIを活用したシステム開発
	9	AIを活用したシステム開発	24	AIを活用したシステム開発
	10	AIを活用したシステム開発	25	AIを活用したシステム開発
	11	AIを活用したシステム開発	26	AIを活用したシステム開発
	12	AIを活用したシステム開発	27	AIを活用したシステム開発
	13	AIを活用したシステム開発	28	AIを活用したシステム開発
	14	AIを活用したシステム開発	29	AIを活用したシステム開発
	15	AIを活用したシステム開発	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Javaシステム開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Javaフレームワークを利用したシステム開発演習			
授業の進め方	教員の指導による講義と実習			
達成目標	Javaを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	仕様書の作成	16	プログラミング(開発)
	2	仕様書の作成	17	プログラミング(開発)
	3	仕様書の作成	18	プログラミング(開発)
	4	仕様書の作成	19	プログラミング(開発)
	5	仕様書の作成	20	プログラミング(開発)
	6	仕様書の作成	21	プログラミング(開発)
	7	仕様書の作成	22	プログラミング(開発)
	8	仕様書の作成	23	プログラミング(開発)
	9	仕様書の作成	24	プログラミング(開発)
	10	仕様書の作成	25	プログラミング(開発)
	11	仕様書の作成	26	プログラミング(開発)
	12	仕様書の作成	27	プログラミング(開発)
	13	仕様書の作成	28	プログラミング(開発)
	14	仕様書の作成	29	プログラミング(開発)
	15	仕様書の作成	30	プログラミング(開発)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	Javaシステム開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Javaフレームワークを利用したシステム開発演習			
授業の進め方	教員の指導による講義と実習			
達成目標	Javaを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	31	プログラミング(開発)	46	テストの実施
	32	プログラミング(開発)	47	テストの実施
	33	プログラミング(開発)	48	テストの実施
	34	プログラミング(開発)	49	テストの実施
	35	プログラミング(開発)	50	テストの実施
	36	プログラミング(開発)	51	テストの実施
	37	プログラミング(開発)	52	テストの実施
	38	プログラミング(開発)	53	テストの実施
	39	プログラミング(開発)	54	テストの実施
	40	プログラミング(開発)	55	テストの実施
	41	プログラミング(開発)	56	テストの実施
	42	プログラミング(開発)	57	テストの実施
	43	プログラミング(開発)	58	テストの実施
	44	プログラミング(開発)	59	テストの実施
	45	プログラミング(開発)	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	機械学習プログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	機械学習フレームワークを利用した機械学習プログラムについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	前処理の実装、scikit-learnを使用した機械学習のモデル作成ができる			
教科書	スッキリわかるPythonによる機械学習入門			
特記				
授業計画	1	機械学習概要	16	実習(教師あり学習：分類)
	2	基礎統計学	17	実習(教師あり学習：回帰)
	3	機械学習によるデータ分析の流れ	18	効果測定
	4	Pythonによる機械学習プログラミングの準備	19	教師あり学習の総合演習
	5	pandasの基本	20	実践的前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去
	6	scikit-learnの基本	21	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト
	7	教師あり学習：分類	22	予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	8	教師あり学習：分類	23	教師なし学習：次元削減
	9	教師あり学習：分類	24	教師なし学習：次元削減
	10	教師あり学習：回帰	25	教師なし学習：次元削減
	11	教師あり学習：回帰	26	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	12	教師あり学習：回帰	27	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	13	分類におけるチューニング	28	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	14	分類におけるチューニング	29	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	15	分類におけるチューニング	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	AIシステム開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	ライブラリを利用したディープラーニングアプリケーション開発について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	ライブラリを利用したディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる			
教科書	Pすぐに使える！業務で実践できる！Pythonによる AI・機械学習・深層学習アプリのつくり方 TensorFlow2対応			
特記				
授業計画	1 機械学習 / ディープラーニングについて 2 機械学習とは何か 3 どのようなシナリオで機械学習を行うのか 4 機械学習で利用するデータの作り方 5 Colaboratory 6 Jupyter Notebookの使い方 7 プログラムの実行 8 機械学習入門 9 scikit-learn 10 アヤメの分類 11 AIで美味しいワインを判定 12 過去10年間の気象データを解析 13 最適なアルゴリズムやパラメーターを見つける 14 OpenCV と機械学習 - 画像・動画入門 15 OpenCV	16 顔検出 - 顔に自動でモザイクをかける 17 文字認識 - 手書き数字を判定する 18 輪郭抽出 - はがきの郵便番号認識 19 動画解析 - 動画から熱帯魚が映った場面を検出 20 自然言語処理 21 言語判定 22 MeCab 23 Word2Vec 24 Doc2Vec 25 マルコフ連鎖を利用した自動作文 26 SNSや掲示板へのスパム投稿を判定 27 ベイジアンフィルター 28 テキストデータの学習方法 29 自分で作成したテキストをスパム判定してみる 30 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	AIシステム開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	ライブラリを利用したディープラーニングアプリケーション開発について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	ライブラリを利用したディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる			
教科書	Pすぐに使える！業務で実践できる！Pythonによる AI・機械学習・深層学習アプリのつくり方 TensorFlow2対応			
特記				
授業計画	31	ディープラーニング(深層学習)	46	学習モデルの保存と読み込み
	32	TensorFlow入門	47	ニュース記事を自動でジャンル分け
	33	TensorFlowでアヤメの分類	48	TF-IDF
	34	アヤメ分類問題の完全なプログラムとKeras	49	ディープラーニングで精度改善
	35	ディープラーニングで手書き数字の判定	50	自分で文章を指定して判定
	36	MNIST データを利用	51	Webで使える文章ジャンル判定アプリ
	37	最低限のニューラルネットワークでMNIST	52	API を呼び出すWeb アプリ
	38	分類を解く MLP でMNIST の分類問題	53	機械学習にデータベース(RDBMS)を利用
	39	写真に写った物体を認識	54	データベースからデータを学習させる方法
	40	CIFAR-10	55	料理の写真からカロリーを調べるツール
	41	CIFAR-10 の分類問題をMLP で判別	56	Flickr API を使って写真を集める
	42	CIFAR-10 の分類問題をCNN で判別	57	リアルタイムにマスクをしていない人を見つける
	43	画像データからカタカナの判定	58	リアルタイムにマスクをしていない人を見つける
	44	機械学習で業務を効率化	59	マスク画像のダウンロード
	45	業務システムへ機械学習を導入	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	ネットワークの基礎、用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	ネットワークエンジニアとしての基本的スキルを習得する			
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト&問題集			
特記				
授業計画	1	ネットワークの基本とTCP/IPの概要	16	IPv4の拡張ACL
	2	イーサネットLANの基礎	17	ACLのトラブルシューティング
	3	IPv4アドレッシングの基礎	18	NAT
	4	TCPとUDP	19	DHCP
	5	Ciscoルータへのアクセス方法	20	DNS
	6	Ciscoルータの操作の基本	21	Catalystスイッチの構造と基本設定
	7	Ciscoルータの基本設定	22	VLANの概要
	8	ルータの基本設定と確認	23	VLANの設定と確認
	9	ルーティングの基本	24	VLAN のトラブルシューティング
	10	スタティックルーティング	25	SDNの概要と実装
	11	ダイナミックルーティング	26	CiscoのSDNソリューション
	12	OSPFの概要	27	ネットワークの自動化
	13	OSPFの設定と確認	28	STPの概要
	14	OSPFのトラブルシューティング	29	STPに関連する機能
	15	IPv4の標準ACL	30	STPに関する設定と確認
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	1 2 0 時間			
授業コマ数	6 0 コマ			
授業概要	ネットワークの基礎、用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	ネットワークエンジニアとしての基本的スキルを習得する			
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト&問題集			
特記				
授業計画	31	効果測定	46	ネットワーク構築演習
	32	EtherChannelの概要	47	ネットワーク構築演習
	33	EtherChannelの設定	48	ネットワーク構築演習
	34	IPv6の概要	49	ネットワーク構築演習
	35	IPv6アドレスの設定と確認	50	ネットワーク構築演習
	36	HSRP	51	ネットワーク構築演習
	37	HSRPの設定	52	ネットワーク構築演習
	38	QoS	53	ネットワーク構築演習
	39	SNMP	54	ネットワーク構築演習
	40	システムログの管理	55	ネットワーク構築演習
	41	NTPによる時刻の管理	56	ネットワーク構築演習
	42	CDP・LLDPによる隣接機器の検出	57	ネットワーク構築演習
	43	IOSの管理とその他の管理機能	58	ネットワーク構築演習
	44	ネットワーク構築演習	59	ネットワーク構築演習
	45	ネットワーク構築演習	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	セキュリティ運用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	セキュリティの基礎を習得し、ネットワーク設計時の活用について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	サーバ構築やネットワーク構築ができる			
教科書	セキュリティ技術の教科書			
特記				
授業計画	1	情報セキュリティとサイバーセキュリティ	16	メールシステムのセキュリティ (2)
	2	インターネット技術の基礎 (1)	17	DNSシステムのセキュリティ (1)
	3	インターネット技術の基礎 (2)	18	DNSシステムのセキュリティ (2)
	4	セキュリティに対する脅威 (1)	19	セキュアプロトコル (1)
	5	セキュリティに対する脅威 (2)	20	セキュアプロトコル (2)
	6	暗号技術・認証技術、PKI (1)	21	システムセキュリティ (1)
	7	暗号技術・認証技術、PKI (2)	22	システムセキュリティ (2)
	8	通信の制御とサイバー攻撃対策技術 (1)	23	システムセキュリティ 演習 (1)
	9	通信の制御とサイバー攻撃対策技術 (2)	24	システムセキュリティ 演習 (2)
	10	通信の制御とサイバー攻撃対策技術 演習	25	情報セキュリティマネジメント (1)
	11	Webシステムのセキュリティ (1)	26	情報セキュリティマネジメント (2)
	12	Webシステムのセキュリティ (2)	27	総合演習
	13	Webシステムのセキュリティ 演習 (1)	28	総合演習
	14	Webシステムのセキュリティ 演習 (2)	29	総合演習
	15	メールシステムのセキュリティ (1)	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅣ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科		
履修年次	2年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会人に必要なビジネスマナーについて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	ビジネスマナーについて理解し状況別の電話応対ができる		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 学校と職場の違い 2 職場のマナー 3 仕事の進め方 4 「ほう・れん・そう」とは 5 挨拶の種類 6 笑顔・お辞儀 7 正しい敬語の使い方 8 応対の基本 9 電話応対のマナー 10 電話の受け方 11 電話のかけ方 12 状況別の電話応対 13 状況別の電話応対 14 総合演習 15 効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(電話応対)の得点で評価		
備考			